



GRADUATE SCHOOL OF HEALTH CARE AND NURSING





順天堂大学

大学院医療看護学研究科

2023



「仁」は、順天堂大学の大学としてのあり方や、 教育における考え方の基本になるキーワードです。 「仁」とは、自分本位に行動するのではなく、 常に他人の気持ちを思いやり、慈しむ心です。

人は決して一人では生きていけません。「人は誰かを助け、支えるために生まれ、生きていく」という考え方が、自分の成長や幸福にもつながるのです。

The Japanese character \uparrow which can be read 'Jin' or 'Ni' and means benevolence or compassion, is Juntendo University's fundamental key word behind the university's paradigm and approaches to education. \uparrow connotes thinking of the feelings of others and not being self-centered. People can never go through life alone. Individual development and happiness is inextricably linked to believing that "people are born to support others, live to support others and do support others."

順天堂は1838(天保9)年に日本最古の西洋医学塾として建学され、2022年で創立184年を迎えました。そして、順天堂の看護学教育は1896(明治29)年に看護婦養成所を開設して以来、126年に及ぶ長い歴史と伝統があります。医学や生命科学は目覚ましい進歩・発展を遂げ、それに伴い医療や健康に対する国民の関心は大きな高まりを見せています。順天堂は、最新医療に関する知識の修得と技術の伝授に努めるとともに、「患者の痛みを理解できる」心と、豊かな人間性・感性を兼ね備えた医療人の育成を目指しています。看護学教育においても、医学部附属6病院と連携した大学院教育の展開を図るなど、常に不断前進を心がけています。

Juntendo was founded as the oldest private Western medical school in 1938 in Japan, celebrating its 184th anniversary in 2022. Juntendo's nursing education has a long history and tradition of 126 years since it opened a nurse training center in 1896. Medical science and life science have made remarkable progress and development, and accordingly the public's interest in medical care and health has been greatly increasing. Juntendo aims not only to acquire knowledge on state-of-the-art medical care and teach the acquired skills, but also to train medical people who "empathize with patient's pain" with a rich human understanding and sensitivity. Also in nursing education, we strive to "Fudan Zenshin - Continuously Moving Forward", trying to develop graduate school education in collaboration with our six affiliated hospitals.

MESSAGE

順天堂大学大学院医療看護学研究科で さらなる飛躍を!

建学の想いと伝統で真の国際的総合大学へ

順天堂は、1838 (天保9)年に学祖・佐藤泰然が江戸・日本橋薬研堀にオランダ医学塾として設立した、今に続く日本最古の西洋医学塾です。 第2代堂主・佐藤尚中は大学東校(現東京大学医学部の前身)初代校長、明治天皇の主治医(大典医)を務め、第3代堂主・佐藤進は明治政府 発行旅券(パスポート)第1号を得てドイツ・ベルリン大学へ留学、東洋人として初の医学博士の学位を取得し、帰国後、日清・日露戦争の軍 医総監を歴任、東京大学医学部附属第一医院及び第二医院の初代院長、大韓医院(現ソウル大)初代院長となるなど、近代医学を切り拓きつつ、

改革的で自由な学風のもと、建学180年有余の年月を経て現在も不断前進しています。医師の育成のみならず、医療を支える看護師教育の歴史も古く、1896(明治29)年に正式な学制としてこれを開始し、日本看護史上初の看護婦長(看護取締)である杉本かね氏を始め、多くの人材を輩出しております。

看護教育機関・学校の名称は、養成所、講習所、准看、高看、医療短期大学、順天堂大学医療看護学部、そして大学院大学へと改組されつつ変遷しておりますが、順天堂では、「患者さんの身になって考えられる、日本一優しい看護師」「人の気持ちがわかる、病む人の立場に立てる看護師」「しなやかな心映えを有する看護師」を育成するという理念が、"一筋の道"として建学以来貫かれております。

今では順天堂大学は、①医学部、②スポーツ健康科学部、③医療看護学部(看護師・保健師・助産師養成)、 ④保健看護学部(看護師・保健師養成)、⑤国際教養学部、⑥保健医療学部(理学療法士・診療放射線技師 養成)、⑦医療科学部(臨床検査技師・臨床工学技士養成)の7学部となり、日本のみならず、国際的にも"看 護の道"をリードする健康総合大学・大学院大学として、発展を続けています。



理事長 小川 秀興

1838年 • 天保9年	順天堂の学祖・佐藤泰然が江戸・日本橋薬研堀に西洋医学塾を 開学。順天堂が創設される。 SATO Taizen, founder of Juntendo, opened a private Western medicine school in Yagenbori Nihonbashi, Edo Juntendo was founded.	1964年 • 昭和39年	順天堂高等看護学校に夜間課程を併設。 Juntendo High School of Nursing started a nighttime course.
1843年 • 天保14年	佐藤泰然が佐倉本町に順天堂を開く。 SATO Taizen opened Juntendo in Sakura Honcho.	1976年 👨	順天堂看護専門学校を開設。 Juntendo Nursing College opened. (~1991.3)
1875年 。	佐藤尚中が湯島・本郷 (現在地) に順天堂を移転する。 SATO Takanaka relocated Juntendo to Yushima Hongo (current location).	1989年 。	順天堂医療短期大学を開設。 Juntendo Medical Collage of Nursing opened.(~2007.3)
1896年 • 明治29年	順天堂医院看護婦養成所を開設。 Juntendo University Hospital - Nurse Training Center opened.	1992年 • 平成4年	順天堂医療短期大学専攻科を開設。 Juntendo Medical Collage of Nursing Advanced Course opened.(~2007.3)
1916年 •	順天堂医院看護婦養成所が看護婦規則指定許可を取得。 Juntendo University Hospital - Nurse Training Center acquired permission to Designate Nurse Rules.(~1951.3)	2004年 • 平成16年	順天堂大学医療看護学部を開設。 Faculty of Health Care and Nursing, Juntendo University opened.
1951年 • 昭和26年	順天堂医院乙種看護婦養成所が開設される。 Juntendo University Hospital – Practical Nurse Training Center opened. (~1954.3)	2007年 _{平成19年}	順天堂大学大学院医療看護学研究科修士課程を開設。 Master's Program for Graduate School of Health Care and Nursing, Juntendo University opened.
1952年 • 昭和27年	順天堂大学医学部附属順天堂看護学院を開設。 Juntendo Nursing School, Juntendo University Hospital opened.(~1962.3)	2010年 _{平成22年}	順天堂大学保健看護学部を開設。 Faculty of Health Science and Nursing, Juntendo University opened.
1961年 • 昭和36年	順天堂大学医学部附属高等看護婦学校を開設。 High School of Nursing, Juntendo University Hospital opened.	2014年 • 平成26年	順天堂大学大学院医療看護学研究科博士課程を開設。 Doctoral Program for Graduate School of Health Care and Nursing, Juntendo University opened.
1963年 日曜和38年	順天堂高等看護学校に改称。 Renamed to Juntendo High School of Nursing. (~1976.3)	2038年	創立200周年へ To the 200th anniversary of the foundation

Continue to move forward at Graduate School of Health Care and Nursing, Juntendo University!

恵まれた環境のもと 他を慈しむ心を育む

順天堂大学は7学部と3大学院研究科、医学部附属6病院を有する健康総合大学・大学院大学です。

医療が高度化し、少子高齢化社会を迎えた今日、医療の専門職としての看護師は高度な専門知識、技能の基盤の上に高い実践力が求められています。こうした社会の要請に応えるために、本学では、2007 (平成19)年4月に医療看護学研究科(修士課程)を開設しました。同研究科では、社会で求められる様々な領域で活躍できる高い専門性と科学的・論理的な思考力を養う教育を展開しています。また、看

護の専門領域における卓越した実践者の育成のために多分野の専門看護師(CNS)の教育課程を開講しています。2014(平成26)年度に博士課程(博士後期課程)を設置しました。博士課程の開設によって、大学院での教育・研究を一層深化させ、国際・地域社会のニーズに的確に応えて参ります。本学では、学是「仁」、即ち他を思いやり、慈しむ心を備えた看護師の育成を教育の基本としています。患者さんの痛みを感じ取り、患者さんの満足できる看護を確実に実践できる看護師の育成を教育目標としています。医学研究科、スポーツ健康科学研究科と連携して、看護教育者・研究者・高度専門職業人として生涯にわたりステップアップできるよう順天堂大学の全教職員が連帯感をもって支援しています。



学長 新井 一

JUNTENDO KEYWORDS



健康総合大学の強みを生かした看護学教育

Nursing education making use of the strengths of the General Health University

順天堂大学では、学閥など関係なく様々な大学出身者が参集 し勉学に励み、国際的に活躍しています。大学院医療看護学 研究科は、「健康総合大学」として発展してきた順天堂大学 の特長を生かし、医学研究科、スポーツ健康科学研究科およ び医学部附属6病院と連携して教育・研究者および質の高い 看護実践能力、指導的役割を果たせる看護職者を育成します。 At Juntendo University, various college graduates come together regardless of school sectors, etc., work hard in their studies and play active roles internationally. The Graduate School of Health Care and Nursing, utilizing the advantages of Juntendo University, which has developed as a "General Health University", fosters educators / researchers as well as nursing professionals with high-quality skills and leadership. It provides such education in collaboration with Graduate School of Medicine, Graduate School of Health and Sports Science and six hospitals affiliated to the Faculty of Medicine.



順天堂医院 Juntendo University Hospital (Main Hospital) 静岡病院 Juntendo University Shizuoka 浦安病院 Juntendo University Urayasu Hospital 順天堂越谷病院 Juntendo University Koshigay Hospital 順天堂東京江東 高齢者医療センター Juntendo Tokyo Koto Geriatrio Medical Center 練馬病院 Juntendo University Nerima

keyword 2

多様な学びをサポートする環境

Educational system to support diverse learning

大学院医療看護学研究科では、浦安キャンバス、本郷・お茶の 水キャンバス、三島キャンパスで講義を開講しています。働きな がら学ぶ社会人大学院生のために教育・指導時間も配慮されて います。職場における勤務時間などの事情に応じて、夜間、土曜 日、日曜日、夏季・冬季休業日などを利用して教育・研究指導が 受けられるカリキュラムを整えています。

Graduate School of Health Care and Nursing provides lectures at Urayasu Campus, Hongo - Ochanomizu Campus and Mishima Campus.Time for education and guidance is considered carefully for graduate students who study while working.Considering circumstances such as work hours, we have prepared a curriculum of education and guidance that students can attend at night, on Saturdays, Sundays, summer / winter holidays, etc.



KEYWORD

多数の高度実践 看護師コースを開講

Many advanced courses for nursing practice

医療・保健・福祉の場において、柔軟かつ斬新的・創造的に対応でき、教育・研究能力を備えた看護職者の育成を目指しています。その一環として、高度実践看護師(専門看護師)コースを慢性看護、がん看護、感染看護、小児看護、老年看護、精神看護、在宅看護、母性看護、クリティカルケア看護の計9分野を開講し、日本看護系大学協議会において教育課程38単位の認定を受けています。

We aim to foster nurses who can cope flexibly, innovatively and creatively with duties at medical, health and welfare fields, with educational and research abilities. As a part of this, we have prepared a Certified Nurse Specialist Training Course, which covers the following 9 nursing fields: Chronic Care Nursing, Cancer Nursing, Infection Control Nursing, Child Health Nursing, Gerontological Nursing, Psychiatric Mental Health Nursing, Home Care Nursing Women's Health Nursing and Critical Care Nursing with a curriculum of 38 credits certified by the Japan Association of Nursing Programs in Universities (JANPU).



幅広い看護職者に学びの機会を提供

Providing opportunities for learning to a wide range of nurses

博士前期課程では、出願時3年以上の臨床経験などの看護 実践能力のある人は、学士号の有無にかかわらず出願審査が 受けられます。また、選抜方法として、社会人受験生には語 学試験に代わって、順天堂の「仁」の精神に基づく豊かな人 間性を評価する小論文を課しています。大学院の学費を国立 大学並みにすることで、経済的な負担も少なくしています。

In the master's program, applicants with nursing practical skills such as clinical experience of three years or more at the time of application are entitled to take the examination even without a bachelor's degree. In addition, as a selection method, an essay test to evaluate rich human understanding based on the spirit of Juntendo's "Jin – I exist as you exist" is prepared for working people instead of a language test. By keeping graduate school tuition at the same level as national universities, we reduce the economic burden on the students.



Message of the Dean of Graduate School

研究科長メッセージ

国内外の人々の健康に寄与できる看護職者を育成

Fostering nurses who can contribute to the health of people both at home and abroad

健康に課題を持つ人の支援や病気を持つ人に質の高い看護ケアを提供するためには、常に新しい知見や諸理論を学び続ける必要があります。研究成果を活用して保健・医療・福祉環境の変化に斬新的・創造的に対応できる看護実践能力を養い、国内および国外の人々の健康に寄与することも大切です。日々変貌する保健・医療・福祉の場では、科学的根拠に基づいた高度な看護実践能力を発揮する必要性が求められています。また、看護学は、健康を希求する人々に貢献する実践科学として、新たな理論や方法論を開発し発展させる必要があります。さらに、看護職者は対人関係を基盤として成り立つ職業であり、看護する人とされる人が共に学び成長するために、豊かな学識と人間性を生涯にわたり涵養することも重要です。

このような人々のヘルスケアニーズや看護学の学問的発展に応えるために順天堂大学大学院医療看護学研究科では、学是である「仁」の精神に基づき、高度な実践能力を持つ看護専門職者および医療看護学のあり方を探求する教育者・研究者を育成し、国内外の人々の健康に寄与することを目指しています。本研究科では、医学研究科およびスポーツ健康科学研究科と連携し、健康総合大学としての強みを生かし学際的な視点から看護学を探求できる教育を行っています。また、社会人が仕事をしながら学べるように昼夜開講とし、本研究科で開講している特定科目を履修する科目等履修生も受け入れ、看護職者として継続的にキャリア発達ができるよう支援しています。



研究科長 植木 純
Dean of the graduate school

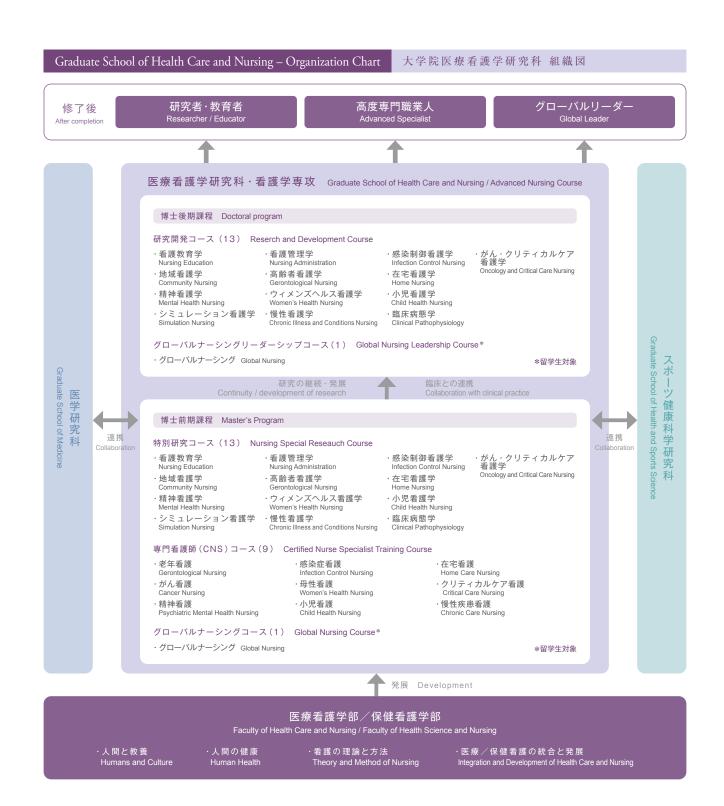
In order to support people with health problems and provide high-quality nursing care to those with illnesses, it is necessary to constantly learn new knowledge and various theories. It is also important to develop practical nursing skills to respond innovatively and creatively to changes in the health, medical care and welfare environments by utilizing research results, and to contribute to the health of people both at home and abroad. The necessity to demonstrate advanced practical nursing ability based on scientific evidence is required in the health, medical care and welfare field that are changing every day. Nursing science also needs to create and develop new theories and methodologies as a practical science that contributes to people wanting to be healthy. In addition, since nursing is a profession based on interpersonal relationships, it is also important for nursing professionals to cultivate ample knowledge and human understanding throughout their lifetime in order to learn and grow together with those to whom they provide health care. To respond to such people's needs for health care and academic development of nursing, Juntendo University Graduate School of Health Care and Nursing aims based on the spirit of the university motto "Jin - I exist as you exist" to foster nursing professionals with advanced practical abilities as well as educators/researchers looking for ideal nursing methods, and to contribute to the health of people at home and abroad. In this Graduate School, in collaboration with the Graduate School of Medicine and the Graduate School of Health and Sports Science, we are providing education in which students can explore nursing from an interdisciplinary perspective by making full use of the strengths of a General Health University. Also, we support nursing professionals by offering day-to-night courses for working people and accepting students who take only specific courses at this school, so that they can continue to develop their careers.

本研究科の教育理念

本研究科は、多様な価値観を持つ様々な健康レベルにある人々の幸福の追求とQOLの向上を支援することができる、高度な看護実践能力を有する看護専門職者および教育・研究者の育成を目指しています。具体的には、生涯にわたる質の高い看護実践能力、教育能力、研究能力を培い、国内外を問わず多様な場で社会貢献できる看護職者の育成を目指しています。さらに、健康を幅広く捉えた「健康総合大学」として発展してきた本学・大学院の特徴を生かし、医学研究科やスポーツ健康科学研究科と連携した教育を行っています。

Educational Philosophy of Our Graduate School

Our graduate school aims to nurture nursing professionals and educators/researchers with advanced practical nursing ability who can pursue the happiness of and help improve the quality of life of people who hold diverse values and whose health varies. Specifically, its goal is to cultivate high quality practical nursing ability, educational ability, and research ability that will last a lifetime to nurture nursing personnel able to contribute to society in a variety of settings both inside and outside of Japan. We also take advantage of the characteristics of our university, which has developed as a general health university, and its graduate school, both of which deal broadly with human health, to provide education linking the Graduate School of Medicine and the Graduate School of Health and Sports Science.



[入学者受入れ方針]

本専攻は、看護学を実践的・創造的に発展させる 能力を身に付け、あらゆる健康レベルにある人々の 健康支援に貢献できる人材育成を目的としていま す。さらに、人間の存在と生命の尊厳について深く 理解し、保健・医療・福祉環境の変化に対応できる 高度な実践能力および看護学分野における教育研

究能力を有する人材の育成を目指しています。

「求める学生像]

- 豊かな人間性を兼ね備え大学院で学修・研究する明確な意志と、その ために必要な学力を持つ人
- 保健・医療・福祉の臨床・教育分野で活躍しており、看護専門職として 向上心のある人
- 看護学あるいは看護実践に高い関心を持ち、入学後の学修活動に積極的 に取り組もうとする意欲を持つ人

高度看護実践者、看護学教育者・看護学研究者として社会に貢献しよう とする意欲のある人

ADMISSION POLICY アドミッションポリシー (入学者受入方針)

(博士前期課程)

護学専攻

本専攻は、看護学を実践的・創造的に発展させる能 力を身に付け、あらゆる健康レベルにある人々の健 康支援に貢献できる人材育成を目的としています。 さらに、豊かな学識を有し、自立して看護学分野に おける学術研究を推進でき、より良い医療環境の 提供と健康の維持向上に貢献し、国際的に活躍で きる能力を有する人材の育成を目指しています。

- 豊かな人間性を兼ね備え探求心旺盛で、看護学の視点から自立して研究に 取り組む姿勢がある人
- 看護学分野について高い知的関心を持ち、世界レベルの研究に目を向け、 研究をやり遂げようとする意欲がある人
- 修得した高度な教育研究能力を活用し、高度看護実践者、看護学教育者、 看護学研究者として看護学の発展および看護ケアの質の向上に貢献しようと する意欲を持つ人

(博士後期課程)看護学専攻

(博士前期課程 看 護学専攻

博士前期課程では、各専門専攻分野の高度な看護 実践者、看護学教育者、看護学研究者、国際的に 活躍できる人材を育成するために特別研究コース、 グローバルナーシングコース、専門看護師コースを 置きます。特別研究コースでは看護学の理論とそ の構築に必要な研究能力を、グローバルナーシン グコースではグローバルヘルスの課題に貢献する ために必要な研究能力を、専門看護師コースでは 高度な実践能力と実践の場における研究能力が探 求できる教育課程を編成します。研究・学修成果の 評価は、予め明示した評価基準に基づき、総合的 評価を行います。それらの評価結果の活用を通じ て、教育方法の改善につなげていきます。

共通科目

特別研究コース、グローバルナーシングコースと専門看護師コースにおける研 究法、倫理観、学修の基盤となる広範な知識を修得する授業科目を設けます。

専門科目

各専門専攻分野の高度看護実践者、看護学教育者、看護学研究者、国際 的に活躍できる人材を育成するために必要な授業科目を設けます。

演習·研究指導

特別研究コース、グローバルナーシングコースでは特別研究、専門看護師 コースでは課題研究を置き、特定の課題を見極めるための演習指導を行 い、高度な専門的研究法を修得させ、学問的成果を論理的にまとめる能力 の醸成のため修士論文を課します。

CURRICULUM POLICY 教育課程の編成実施の方針 カリキュラムポリシー

博士後期課程 看護学専攻 博士後期課程では、個人及び個人を支える家族 や地域で生活する人々の看護支援、看護職者の 教育支援の開発や看護提供システムの構築など について、新たな分野を切り拓く研究能力の養成 を目指す研究開発コース、世界の国や地域、多 様な文化において質の高い看護の提供するため のリーダーシップを担える人材の養成を目指すグ ローバルナーシングリーダーシップコースを置き ます。研究開発コース、グローバルナーシングリー ダーシップコースともそれぞれの専門性を高める 共通科目、専門科目、演習・研究指導から編成し ます。研究・学修成果の評価は、予め明示した評 価基準に基づき、総合的評価を行います。それら の評価結果の活用を通じて、教育方法の改善に つなげていきます。

共通科目

看護学の本質を探求できる能力に基づいた質の高い研究成果と高い倫理観・ 責任感に結びつくことを目的とします。

専門科目

広範な健康問題や看護課題について実践的な研究が行えることを目的とし、看護 学の知識や技術の検証、新たな理論や方法論の創設等、より高度な研究能力、リー ダーシップ能力を身に付け、自らの研究テーマに関わる看護問題とその研究的ア プローチを複数の専門領域の視座を通して学修し、学問的基盤を涵養します。博 士前期課程(修士課程)の13分野をベースとして、個人及び個人を支える家族や 世界の国・地域で生活する人々の看護支援開発、管理システム及び教育支援、リー ダーシップについて高度な専門知識・学問的視座の修得を目指し13科目を設定し ます。研究開発コースでは、専門科目は2科目以上履修することとします。

演習·研究指導

国内外の看護系大学、研究機関及び保健医療機関において教育・研究活動を担 える指導者·研究者·管理者及び保健·医療·福祉の場で科学的視点を持ち、教育· 研究能力が発揮できる高度専門職業人に必要な研究の先鋭化と深化が図れる 研究能力の修得を目指し、「看護学演習」「看護学特別研究」を設定します。

DIPLOMA POLICY ディプロマポリシー

卒業認定・学位授与に関する方針

(博士前期間) 護学専攻 深課程

標準修業年限(2年)在籍し、修了要件となる 単位を取得し、次の資質・能力を身に付けるとと もに、修士論文又は課題研究論文の審査および 最終試験に合格した者に対し、学位(修士(看 護学))を授与します。

- 看護学の専門分野に関する研究に高い倫理観をもって取り組む研究能力
- 高度な専門性を発揮するために必要な広範な知識を体系化し、質の高い 看護ケアが実践できる能力
- 3 高度な看護実践、研究・教育活動を通して国際的・社会的に貢献できる能力

(博士後期課程)

標準修業年限(3年)在籍し、修了要件となる単 位を取得し、次の資質・能力を身に付けるととも に、博士論文の審査および最終試験に合格した 者に対し、学位(博士(看護学))を授与します。

- 高い学識および高度な専門知識・実践能力に基づき、新たな理論構築 や看護ケアの開発ができる研究能力
- 卓越した専門性と倫理観、責任感を有し、指導者、管理者、教育者、研究 者として学際的・国際的に、学術交流、保健医療活動に貢献できる能力

[Admission Policy]

Advanced Nursing Course (Master's program)

This advanced course aims to train students to acquire the ability to develop nursing in a practical and creative way so that they can contribute to the health support of people at any health level. It also aims to train them to have a deep understanding of the existence of human beings and the dignity of life, advanced capabilities to respond to changes in health, medical care and welfare environments and educational research capabilities in the field of nursing.

[Image of Desired Applicants]

- People with a rich 'human understanding' as well as a clear will to study hard at graduate schools in addition to the academic ability necessary to do that
- People who are active in the clinical and educational fields of health, medical care and welfare, and who are eager to improve themselves as nursing professionals
- People who have a strong interest in nursing science or nursing practice and who are motivated to actively participate in educational activities after admission
- People willing to contribute to society as advanced nursing practitioners, nursing educators and nursing researchers

Advanced Nursing Course (Doctoral program)

This advanced course aims to train students to acquire the ability to develop nursing in a practical and creative way so that they can contribute to the health support of people at any health level. In addition, it aims to train students to acquire abundant knowledge, as well as to be able to promote academic research autonomously, contributing to provision of a better medical environment and maintenance and improvement of people's health, and to play active roles internationally.

For those entering the Master's Program, a Special

Research Course (SRC), a Global Nursing Course

- People who have a rich 'human understanding' and an inquisitive mind and who are willing to work autonomously on research from the viewpoint of nursing science
- People who have a high level of interest in nursing science, are willing to study world-class research and are eager to accomplish their own research
- People who have the desire to contribute to the development of nursing science and improvement of the quality of nursing care as advanced nursing practitioners, nursing educators, and nursing researchers, utilizing the acquired advanced education and research abilities

(GNC), and a Certified Nurse Specialist Course (CNSC) * have been established to further develop nursing practitioners, educators, and researchers. The SRC curriculum is designed to explore the theory of nursing science and enhance the research ability necessary to build on this theory, while the GNC curriculum provides the research capabilities needed to contribute to global health challenges. The CNSR curriculum is designed to examine advanced practical and research abilities in the field of practice. The results of the students' research and study are

practice.
The results of the students' research and study are evaluated comprehensively based on criteria specified in advance. The outcomes of these evaluations will be used to facilitate improvements in our approach to education.

General Subjects

The SRC, the GNC, and the CNSC general education courses are offered to students to acquire a wide range of knowledge that will serve as the foundation for research methods, ethics, and learning.

Specialized Subjects

Specialized subjects are provided to students to obtain the ability to perform, either locally or internationally, in the roles of advanced nursing practitioners, educators, and researchers in their respected fields.

3 Practice and Research Guidance

For those enrolling in the SRC or GNC, the main focus will be on specialized research, while those entering the CNSC, issue-based research will be conducted. Practice guidance is provided to identify specific issues, where students will acquire advanced specialized research methods, and be required to prepare a master's thesis to develop the ability to logically summarize academic results.

* Certified Nurse Specialist Course (CNSC) is currently unavailable for Global Nursing Course students.

Advanced Nursing Course (Master's program)

The Doctoral Course consists of general subjects, specialized subjects, and practice and research guidance with the aim of cultivating research abilities to pioneer new fields, such as nursing support for individuals, their families supporting them, and people living in the community. The aims of the Nursing Research and Development Course curriculum are the development of educational support for nurses and the establishment of nursing provisional systems. For the Global Nursing Leadership Course curriculum, the objectives are to develop talent who can take a leadership role in developing high quality nursing systems and management for countries, regions, and diverse cultures worldwide.

The results of the students' research and study are evaluated comprehensively based on criteria specified in advance. The outcomes of these evaluations will be used to facilitate improvements in our approach to education.

General Subjects

The purpose of these general education subjects is to link high quality research results based on the ability to explore the essence of nursing science with high ethical standards and a sense of responsibility.

Specialized Subjects

The purpose of these specialized courses is to enable students to conduct practical research on a wide range of health and nursing issues. Students acquire more advanced research skills, such as verifying knowledge and technologies in nursing science and establishing new theories and methodologies. They learn about nursing issues and research approaches related to their own research themes from a multidisciplinary perspective and cultivate an academic foundation. Based on the fields of the master's program (MS), 13 subjects will be established with the aim of instilling advanced specialized knowledge and academic perspectives on nursing support development, management systems, and educational support for individuals, the families who support them, and people living in the community.

Practice and Research Guidance

Nursing Practice and Nursing Special Research have been established with the aim of acquiring research abilities that will sharpen and deepen the research necessary for instructors, researchers, and managers who are capable of conducting educational and research activities at nursing universities and health organizations in Japan and overseas.

Furthermore, to nurture highly specialized professionals with scientific perspectives in health, medical, and welfare fields to exercise their educational and research abilities.

Advanced Nursing Course (Master's program)

Advanced Nursing Course

(Doctoral program)

Master of Science (Nursing) will be conferred to a student who has enrolled in the standard term of study (two years), acquired the number of credits required for completion and the following qualities/skills and successfully passed both the review of the master's thesis or assignment research thesis and the final examination.

- Research capability to work on study related to the area of specialization of nursing with high ethical standards
- Capability to embody extensive knowledge required to demonstrate a high degree of expertise and to practice high-quality nursing care
- Capability to contribute internationally/socially through high-level nursing practice and research/ educational activities

Advanced Nursing Course (Doctoral program)

Doctor of Philosophy (Nursing) will be conferred to a student who has enrolled in the standard term of study (three years), acquired the number of credits required for completion as well as the following qualities/skills, and successfully passed both the review for the doctoral thesis and the final examination.

- Research capability to construct and develop new theories and nursing care based on high-level knowledge, expertise and practical skills
- Capability to contribute to academic exchange and health care activities inter-disciplinarily and internationally as a leader, administrator, educator and researcher with predominant expertise, ethics and responsibility



博士前期課程

Master's Program

医療・保健・福祉の場において、柔軟かつ斬新的・創造的に対応でき、 教育・研究能力を備えた看護職者を育成

Foster nursing professionals with educational and research capabilities who act flexibly, innovatively and creatively in the fields of health, medical treatment and welfare

博士前期課程では、新卒の学部卒業生はもちろん、学士号の 有無にかかわらず出願時3年以上の臨床経験を持つ看護実践 能力のある人も出願審査が受けられます。将来大学などの教職 員や研究者を目指す人、より高度な看護実践能力の修得を目指 す人、専門看護師を目指す人を広く受け入れています。生涯学 習、自己啓発を目指す人も本研究科を大いに活用されることを期 待しています。 Both a new graduate and a person with practical nursing capabilities with three years or more clinical experience at the time of application can take an examination on applying for a Master's program regardless of having a bachelor's degree. We accept various talents, e.g., a student who aims to be a faculty member or scholar at university, etc., in the future, to acquire more advanced practical nursing skills or to be a certified nurse specialist. We expect this graduate school will also be fully utilized by students who aim for lifelong study or self-development.

専攻 Major	取得できる学位 Available degree	入学定員 Admission quota			修了生人数 No. of students completing the course	
看護学専攻 (博士前期課程) Advanced Nursing Course (Master's program)	修士 (看護学) Master of Science (Nursing)	29人	58人	2年 2 years	249人	

特別研究コース Nursing Special Research Course 日々変貌する保健・医療・福祉の場で、環境の変化に対して創造的に対応でき、科学的根拠に基づいた高度な看護実践能力を発揮することを目指す看護職者ならびに、看護学の成立基盤を基に看護学分野の新たな方法論の開発や展開ができる教育者・研究者を育成し、国内外を問わず多様な場で社会貢献できる看護職者の育成を目指し、看護職者のキャリア構築の支援を図ります。

認定看護管理者へ

看護管理学分野修了後、認定看護管理者の受験 資格が得られます。 We strive to foster nursing professionals who creatively respond to environmental changes in the fields of health, medical treatment and welfare, which are changing on a daily basis, and educators/researchers who develop and expand new methodologies in the nursing area based on the established foundation of nursing. We also aim to train nursing professionals who contribute to society in various fields, both inside and outside Japan, providing support for them on career development.

To be a certified nurse administrator

Eligibility requirements for the examination for a Certified Nurse Administrator will be given after completing the field of Nursing Administration.

専門看護師 (CNS) コース

Certified Nurse Specialist Training Course 本研究科は、健康総合大学である順天堂大学の特色を最大限に生かした専門看護師養成に取り組んでいます。医学部附属6病院を中心に他の医療施設とも連携し、日々変貌する医療・保健・福祉の場において、柔軟かつ斬新的・創造的に対応でき、教育・研究能力を備えた、高度な看護実践能力が発揮できる看護職者の育成を目指します。慢性看護、がん看護、感染看護、小児看護、老年看護、精神看護、母性看護、在宅看護、クリティカルケア看護の計9分野において、38単位課程での高度実践看護師(専門看護師)の養成コースを開講し、日本看護系大学協議会の認定を受けています。

This research course focuses on training certified nurse specialists, taking full advantage of distinctive features of Juntendo University as a "General Health University."In cooperation mainly with six hospitals affiliated to the Faculty of Medicine along with other institutions, we aim to foster nurses who can cope flexibly, innovatively and creatively with duties at medical, health and welfare fields, which are transforming on a daily basis, with educational and research abilities. We have prepared a Certified Nurse Specialist Training Course, which covers the following 9 nursing fields: Chronic Care Nursing, Cancer Nursing, Infection Control Nursing, Child Health Nursing, Gerontological Nursing, Psychiatric Mental Health Nursing, Home Care Nursing, Women's Health Nursing and Critical Care Nursing with a curriculum of 38 credits certified by the Japan Association of Nursing Programs in Universities (JANPU).

グローバル ナーシング コース Global Nursing Course グローバルナーシングコースでは、年齢、性別、文化、宗教に関係なく、世界中の人々と協働してグローバルへルスの課題解決に貢献できる看護職者の育成を目指します。健康課題はもはや一国だけの問題ではなく、グローバルな連携による課題解決の必要性が高まっています。健康課題をグローバルにとらえ、人々の多様性や尊厳と調和した看護を提供するための実践的な方法を探究します。講義や研究指導は、すべて英語で行い、留学生を対象としたコースになっています。

The Global Nursing course aims to develop nursing professionals who can contribute to global health issues in collaboration with people around the world, regardless of age, gender, culture, or religion. Health issues are no longer the concern of a single country alone, and there is an increasing need for global collaboration to solve these issues. In this course, students will explore practical ways to view health issues globally and provide nursing care that is in harmony with the diversity and dignity of every individual. This course is designed for international students with all lectures and research guidance conducted in English.

The Process of Obtaining a Degree

学位取得までの流れ



Mursing Research Methodology 応用統計学 Applied Statistics Applied Statistics 看護理論特論 Nursing Theory 看護倫理特論 Opinions on Nursing Ethics コナルテーション論 Consultation 家族関係論 Family Relationships 看護行政政策論 Nursing Administration - 臨床病態学 Clinical Pathophysiology - 慢性看護学 Women's Health Nursing - 小児看護学 Child Health Nursing - 小児看護学 Simulation Nursing 「会社 新春 養護学 Simulation Nursing 「会社 新春 養護学 Simulation Nursing 「中国 香養 師 (CNS) コース Certified Nurse 医族情報論 Medical Information 機能病態学特論 Medical Information 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース Certified Nurse Specialist Training Course 「中国 春養 師 (CNS) コース 「中国 春養 で (CNS) コース 「中国	共通科目 General Curriculum		専門科目 Specialized Curriculun	n
高度先端医療・医科学特論 Advanced Medical Treatment and Medical Science 保健医療連携特論 Public Health Coordination 福祉特論 Social Welfare 医療情報論 Medical Information 機能病態学特論 Pathophysiology 健康科学特論 Health Science 医療経済特論 Health Science 医療経済特論 Health Economics 臨床薬理学 - ・慢性看護学 - Chronic Care Nursing - 中性看護学 - Women's Health Nursing - 小児看護学 - Child Health Nursing - ・応染看護学 - ・応染看護学 - ・応染看護学 - ・応染看護学 - ・応染看護学 - ・応染看護学 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・看護学研究方法論 Nursing Research Methodology ・応用統計学 Applied Statistics ・看護理論特論 Nursing Theory ・看護倫理特論 Opinions on Nursing Ethics ・コンサルテーション論 Consultation ・家族関係論 Family Relationships ・看護行政政策論 Nursing Administration ・国際保健論	コース Nursing Special	Nursing Education ・看護管理学 Nursing Administration ・臨床病態学 Clinical Pathophysiology ・慢性看護学 Chronic Care Nursing ・ウィメンズヘルス看護学 Women's Health Nursing ・小児看護学 Child Health Nursing ・シミュレーション看護学	Community Nursing ・在宅看護学 Home Nursing ・精神看護学 Mental Health Nursing ・がん・クリティカルケア看護・Oncology and Critical Care Nursing ・感染制御看護学 Infection Control Nursing ・高齢者看護学
CIIIIICAI PHAITHACOIOGY	Global Health · 高度先端医療· 医科学特論 Advanced Medical Treatment and Medical Science · 保健医療連携特論 Public Health Coordination · 福祉特論 Social Welfare · 医療情報論 Medical Information · 機能病態学特論 Pathophysiology · 健康科学特論 Health Science · 医療経済特論 Health Economics · 臨床薬理学	(CNS) コース Certified Nurse Specialist Training	Chronic Care Nursing ・母性看護学 Women's Health Nursing ・小児看護学 Child Health Nursing ・在宅看護学 Home Nursing ・クリティカルケア看護学	Mental Health Nursing ・がん看護学 Cancer Nursing ・感染看護学 Infection Control Nursing ・老年看護学
	Global Medical Communication · 医療看護学特別講義			

Completion Requirements

・リサーチ トピックスー M

Research Topics-M

Special Lecture on Medical Care Nursing

修了要件

共通科目から必修4単位を含み8単位以上、専門科目から10単位以上、 演習・研究指導から必修4単位を含み8単位以上、合計30単位以上を 修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士の学位論文または課 題研究論文を提出して、その審査および最終試験に合格すること。 Complete 30 credits or more in total consisting of 8 credits or more including 4 prerequisite credits from General Curriculum, 10 credits or more from Specialized Curriculum and 8 or more credits including 4 prerequisite credits from guidance and training exercises, and receive necessary guidance and training exercises, submit a master's thesis or assignment research thesis and successfully pass both review and the final examination.

*共通科目は英語開講科目から選択

Global Nursing Course students only.

 $\hbox{\bf *} \ \hbox{\bf General subjects in English are available for}$

・グローバルナーシング

Global Nursing

Voices from the students completing the course 修了生の声

分野:成人看護学分野(慢性看護学)

Study Area: Adult Health Nursing (Chronic Illness and Conditions Nursing)

勤務先:東北大学病院

Employer: Tohoku University Hospital

コース:専門看護師コース

Course: Certified Nurse Specialist Training Course

今まで自分が実践してきた看護を見つめ直せたことが、大学院での学びの大きな収穫です。講義や多くの文献に触れることで、ケアのエビデンスや根拠に基づいた考え方が身に付き、慢性疾患を抱えた患者さんを"生活者"として捉えた看護の視点を培うことができました。現職の慢性疾患看護専門看護師の方々から現場での思考や実践を学べたことはとても貴重でしたし、CNS実習で学んだ他職種との連携・協働のための交渉力や調整力は現場に戻ってすぐに役立ちました。病棟内でのカンファレンスや事例討論会の際、論理的に話し合える習慣にもつながっています。これからも、常に患者さんらしさを見出せる看護を実践できるCNSであり続けたいと思います。

A significant achievement throughout my study at the graduate school was to review the nursing I had been practicing. By attending lectures and reading a lot of literature, I was able to obtain the attitude based on evidence or proof of nursing care and develop a nursing viewpoint where a patient with chronic disease is considered "an ordinary citizen. "It was an invaluable experience to learn the thinking or practice of the nurses who currently worked with patients with chronic diseases. Negotiation or coordination skills I learned through CNS training to collaborate with other types of professionals was immediately useful once I returned to my work site. It also resulted in establishing the habit of logical debating at conferences or discussions on case studies at the hospital. I continuously strive to be a CNS who practices nursing that always meets the needs of each patient.





Voices from the students completing the course 修了生の声

分野: 臨床病態学分野 Study Area: Clinical Pathophysiology 勤務先:順天堂大学医学部附属順天堂医院 Employer: Juntendo University Hospital

コース:特別研究コース

Nursing Special Research Course

電子カルテの運用に携わった経験から、情報技術を看護に活かすテーマに取り組みたいと思い大学院を志しました。臨床病態学分野では、ICTを活用した包括的呼吸ケアの研究開発に取り組んでおり、私がテーマとしたのは在宅酸素療法患者に対するiPadを用いたセルフマネジメント教育プログラムの開発です。演習では、課題解決のために国内外の文献から知見を得ていく過程で、驚くほど視野は広がり、情報を深く検証する姿勢を学ぶことができました。海外の学会で発表するという貴重な経験も得ました。現在看護師として働く傍ら、博士後期課程へ進学しています。研究テーマを継承して開発したプログラムのエビデンスを検証し、臨床導入を実現したいと考えています。

I aimed to attend graduate school and work on the theme of utilizing information technology for nursing through my own experience in operating electronic medical charts. For the area of Clinical Pathophysiology, I work on the research and development of comprehensive respiration care using ICT. My research theme is to develop a self-management education program utilizing an iPad for patients who receive home oxygen therapy. Through guidance and training exercises I was able to increase my understanding on the process of obtaining knowledge from domestic and foreign literature to solve the assignments, understanding the viewpoints to clearly verify the information. I also had a memorable experience presenting at an academic conference overseas. Currently, I am attending the doctoral program while working as a hospital nurse. I would like to verify the evidence for the program that I developed based on the research theme and clinically adopt it.



博士後期課程

Doctoral Program

学際的な看護学の研究・教育の向上を目指すとともに、 国際的に活躍できる高度な看護専門職者の育成

To foster advanced nursing specialists who will be actively involved in the front lines of the global community, while aiming to improve research/education of interdisciplinary nursing

博士後期課程では、学是である「仁」の精神と「不断前進」の理念に基づき、継続教育による看護教育の一層の充実を図り、各看護専門分野における国際的に通用する高度な研究能力と看護実践能力を養い、看護学の発展に寄与するため、次頁に掲げる人材の育成を目指します。

The doctoral program is based on the spirit of "Jin – I exist as you exist" and the doctrine of "Fudan Zenshin - Continuously Moving Forward", in order to enrich nursing education further through continuing education, to cultivate advanced research and nursing practice capabilities that meet international standards at each nursing study area, and to contribute to the development of nursing, we aim to train talented people as follows:

専攻 Major	取得できる学位 入学定員 Available degree Admission quota		収容定員 Admission capacity	標準修業年限 Standard term of study	修了生人数 No. of students completing the course	
看護学専攻 (博士後期課程) Advanced Nursing Course (Doctoral program)	博士 (看護学) Doctor of Philosophy (Nursing)	12人	36人	3年 3 years	43人	

看護研究者の養成

Training of nursing researchers

医療・保健・福祉を廻る環境変化の中で多様化・複雑化する人々のニーズに対応するためには看護学の基礎研究・応用研究に自立的に取組み、新たな看護理論、看護実践プラン、看護システムを開発し、人材育成システムを提言するなど、先駆的な研究成果をあげる人材が求められます。本課程では、看護学に関する研究成果を体系化し、学問的構築を図る能力を有する看護研究者の育成を目指します。

To meet increasingly diversified/complicated needs in environmental changes related to medical treatment, health and welfare, talented people are needed who can produce pioneering research results by independently working on basic/applied research on nursing, developing new nursing theories, practicing plans and systems, offering human resources development, etc. This course aims to foster nursing researchers with capabilities to embody research results on nursing science and academically develop them.

看護教育者の養成

Training of nursing educators

看護に係る高度な専門的知識や実践能力を持つとともに、豊かな人間性と高い倫理観をもって、次代を担っていく有為な看護職者や実践経験を積んだ看護専門職業人に対して質の高い看護教育を実現するとともに、新たな看護教育制度、教育カリキュラム、教育システムなどの創出に資することのできる看護教育者の育成を目指します。

We provide capable nursing professionals and nursing specialists who will be major players in the next generation, equipped with advanced expertise and practical abilities related to nursing as well as humanity and ethics with high-quality nursing education, while training nursing educators who are able to create new nursing education plans, curriculums, systems, etc.

看護現場における様々な看護現象の分析・評価に基づき組織変革、看護管理、看護システムを構築・変革し、 看護職者や管理者を指導的立場で養成できる高度専 門職業人の育成を目指します。 We aim to foster advanced specialists who construct/ reform the organization, nursing administration and system based on analysis/evaluation of various phenomena at nursing sites, and to train advanced specialists who can guide nursing professionals or administrators from a leader's perspective.

管理的、指導的な 役割を担う高度専門 職業人の育成

Foster advanced specialists who take on administrative and leading responsibilities

博士論文 Doctoral thesis Ten credits for guidance 10 単位 演習 Two credits for training exercises 専門科目 各2単位 (計4単位以上) 大通科目 名2単位 (計2単位以上) Two credits for Specialized Curriculum (four credits or more in total)







The Process of Obtaining a Degre

学位取得までの流れ

博士論文は投稿の仕方によって2通りの学位申請が可能です。研究内容に合わせて選ぶことができます。

There are two ways of applying for a degree with a doctoral thesis depending on the method of contribution. A student can choose in accordance with research content.

ケース A: 副論文を学術誌に投稿し、主論文を学位論文とする場合 Case A: Contribute a supplementary thesis to an academic journal and consider the main thesis as the doctoral dissertation



ケース B: 原著論文を学位論文とする場合 Case B: Consider an original paper as a doctoral dissertation



Curriculum

カリキュラム

共通科目		門科目	演習·研究指導		
General Curriculum		d Curriculum	Guidance and training exercises		
・看護学研究論 Nursing Research Theory ・国際コミュニケーション International Communication ・看護と医学・スポーツ健康科学 Sports Medicine and Health Science and Nursing ・リサーチトピックスーD Research Topics-D	・看護教育学 Nursing Education ・看護管理学 Nursing Administration ・臨床病態学 Clinical Pathophysiology ・慢性看護学 Chronic Illness and Conditions Nursing ・ウィメンズヘルス看護学 Women's Health Nursing ・在宅看護学 Home Nursing ・シミュレーション看護学 Simulation Nursing	・小児看護学 Child Health Nursing ・地域看護学 Community Nursing ・精神看護学 Mental Health Nursing ・感染制御看護学 Infection Control Nursing ・高齢者看護学 Gerontological Nursing ・がん・クリティカルケア看護学 Oncology and Critical Care Nursing ・グローバルナーシング Global Nursing	· 看護学演習 Nursing Training Exercises · 看護学特別研究 Nursing Special Research		

Completion Requirements

修了要件

必修14単位、専門科目から4単位以上、合計18単位以上を修得し、かつ 必要な研究指導を受けた上、博士の学位論文を提出して、その審査および 最終試験に合格すること。 Complete 18 or more credits in total including 14 or more prerequisite credits and 4 or more credits from Specialized Curriculum, and receive necessary guidance, submit a doctoral thesis and successfully pass both review and the final examination.

Voices from the students completing the course 修了生の声

分野:高齢者看護分野

Study Area: Gerontological Nursing

勤務先:埼玉県立大学 保健医療福祉学部看護学科

Employer: Graduate School of Health and Social Services,

Saitama Prefectural University

急性期治療を終えた高齢患者が医療療養病床に移行した際のケア実践をモデル化する研究に取り組みました。履修した「高齢者看護支援開発持論」と「演習」では、特別研究の計画立案に向けて課題を明確に焦点化し、最適な方法で実施するために必要な知識を得ました。修了後、博士論文の内容の一部を学術誌に掲載することができ、臨床現場の看護師さんたちが活用しながら実践されていることに喜びを感じています。現在、大学で高齢者看護の教育と研究に携わっています。今後は要介護高齢者を取り巻く生活や医療に変化が生じることが予想されますので、継続して実践の場で生じている課題を見出し、解決策を追究していきたいと思います。

I started working on research on modeling care practices when elderly patients are transferred to long-term medical care beds after completing acute medical care. I registered for "Theory on Gerontological Nursing Support and Development" and "Training Exercises," and I gained the knowledge to practice appropriate methodologies, defining the tasks to plan/design the Nursing Special Research. After completion, I contributed a section of my doctoral thesis to the academic journal. I felt honored to find out the nurses at clinical sites can utilize and practice what I said. I am currently engaged in education and research on gerontological nursing at the university. Significant changes will be expected in the daily life or medical care surrounding the elderly requiring nursing care. I continuously strive to find challenges or needs at practicing sites and pursue proper resolutions.





Voices from the students completing the course 修了生の声

分野∶成人看護学分野(慢性看護学) Study Area: Adult Health Nursing (Chronic Illness and Conditions Nursing) 勤務先:順天堂大学医学部附属順天堂医院 Employer: Juntendo University Hospital

慢性病は治療法の発展により、病いとともに生活するためのセルフマネジメントが長期に渡り必要となります。患者さんのセルフマネジメント力をより高めるためには、看護師との協働が効果的なのではないかと思い、私自身の実践能力を向上させ、患者さんとご家族への看護ケアの質を高めようと成人看護学分野を選択しました。成人看護支援開発特論では言葉の定義や概念を深く掘り下げていくことの重要性を学びました。また研究計画を立案するプロセスを理解し、物事を論理的に捉えるために必要な思考過程が訓練されたことで、あらゆる場面での視野が広がりました。看護師の継続教育を担う立場として、今後も患者さんにより良い看護を提供できる看護師を育成するために実践と研究を積み重ねていきたいと思います。

With the development of treatment for chronic disease, long-term self-management is required for a patient who lives with such disease. I thought collaboration with nurses would be effective to enhance a patient's self-management skills. I chose the field of adult health nursing, as I wanted to improve my own practical ability as well as the quality of nursing care for the patient and his/her family. Through "Theory on Adult Health Nursing Support and Development," I acknowledged the importance of deeply understanding the definition or concept of each word. Also, to understand the process in designing a research plan and to practice the thinking process necessary to understand the object logically helped me widen my perspective in every situation. As a leader who is responsible for continuing education for nurses, I will continue working towards practice and research to train nurses who provide better nursing for patients.

専攻分野

Fields for Majors



主な研究/過去の論文テーマ例

看護教育学分野

看護教育学分野では、看護基礎教育ならびに看護継続教育における教育者・研究者 の育成に主眼を置いています。学生の看護実践能力の育成、自ら学ぶ力を育成する教 育方法、PDCA サイクルを回す授業設計、臨地実習における教材化、効果的な教育 評価、看護教員を含む看護職のキャリア支援など、様々な課題について検討します。 その際、教育学、心理学、社会学、教育工学、人間工学などの関連学問の視座から広 く検討します。本分野では、看護教育を発達させうる学術的かつ独創的な研究課題に 取り組み、その成果を看護・教育実践に役立てることによって看護に貢献できる人材を 育成することを目指しています。

[研究指導教員]

野崎 真奈美 修士 博士

修士

石塚 淳子 修士 *三島キャンパス

先任准教授 永野 光子

看護管理学分野

看護管理の役割は、人々の健康やQOLを維持向上していくために、限りある人的・物 的資源を有効な看護業務に配分することで質の高い看護実践を提供する仕組みを整 えることです。そこで看護管理学では、看護の質、看護提供プロセスの標準化、人材 育成、経営・経済、政策など、学際的な視点の研究に取り組んでおります。例として、 厚生労働科学研究において、「職場におけるメンタルヘルス対策の有効性、費用対効 果等に関する調査研究」「女性の健康の社会経済学的影響に関する研究」等に取り組 み、政策提言をしました。これらの研究成果はOECDのレポートや厚生労働省のホー ムページに引用されました。また、医学、経済学、公衆衛生学、システム科学などの 研究者、米国や英国の研究者と学際的かつ国際的に共同研究を行っています。

[研究指導教員]

教授 飯島 佐知子 修士 管理 博士

准教授 大西 麻未 修士 管理

臨床病態学分野(浦安)

臨床病態学(浦安)は4研究分野より構成されます。呼吸器系分野(浦安)、リハビリテー ション分野 (浦安)では、双方向性にセルフマネジメント教育を行う新世代モバイルヘルス (mHealth)やAIツール、遠隔リハビリテーション、遠隔生体情報解析システムの開発や 臨床試験、また、学会活動としてステートメント、マニュアルや白書を企画・編集して社会 へ発信するなど、様々な研究を行っています。皮膚・アレルギー分野 (浦安)では、皮膚の 生理機能やアトピー性皮膚炎などの慢性皮膚疾患の病態等の解明に寄与し、看護臨床と の架け橋になる実験研究を行っています。病理系分野 (浦安) ではHelicobacter pylori 関連疾患や、加齢と便秘症との関係に関する病理組織学的研究を行っています。臨床病 態学は、これらの研究を通して健康増進につながるエビデンスの創出を目指しています。

[研究指導教員]

平井 周 修士 博士

植木 純 修士 博士 准教授

佐野 裕子 修士

加茂 敦子 修士

「主な研究]

学生の看護実践能力と自ら学ぶ力を育成する教育方法に関す る研究/実践能力を育成するための教材開発に関する研究 /看護職のキャリア開発に関する研究/新人看護師・教員支 援に関する研究/看護職者の教育ニード、学習ニードに関す る研究/実習指導に関する研究/院内教育に関する研究

[過去の論文テーマ例]

[博士]中堅訪問看護師に至る成長過程を基盤とした教育支援プログラムの 開発/[博士] 看護師のワーク・ライフ・バランス実現に向けた看護師長のコ ンピテンシーに関する研究/全国の看護系大学看護学教員を対象としたボー トフォリオに関する実態調査/新人看護師が認識する臨床判断能力の実態調 査一入職3か月後と1年後の看護師の自己評価の比較一

修士 管理 博士

[主な研究]

看護学におけるヘルス・テクノロジー・アセスメントの構築と展開/ ITを用いた転倒リスク・アセスメント・ツールと標準転倒予防計画立 案システムの開発と費用効果分析/個別を重視した看護の質評 価尺度の開発/チームビルディングや院内継続教育など人的資 源管理に関する研究/女性の健康の社会経済的評価/女性の健 康のための支援システム

[過去の論文テーマ例]

[博士] 集中治療室における身体拘束適正実践を最適化するための標 準手順の開発/[博士] 育児期にある共働き女性看護職とその配偶者 の労働時間がWork-Family Conflictおよび労働生産性に及ぼす影 響/一般外来看護師の療養支援の実施状況と外来看護管理体制との 関連/日本に滞在する外国人から見た日本の病院の看護の質の評価

[主な研究]

修士博士

セルフマネジメント支援を行う新世代アプリケーションソフト ウェアの開発 (COPD、気管支喘息、慢性呼吸不全、慢性 心不全、手術部位感染)/国際的な共同研究/呼吸ケア領 域のステートメント、マニュアル、白書の作成・編集(呼吸器 関連学会の合同企画)/皮膚バリア制御機構の解明/体性 感覚の制御機構/難治性皮膚疾患の病態解明・治療効果/ Helicobacter pylori関連疾患の病態解明/加齢と便秘症 の関連性の研究

[過去の論文テーマ例]

在宅酸素療法を受けるCOPD 患者を対象にセルフマネジメント教育 を行う新世代双方向性アプリケーションソフトウェアの開発/喘息患 者を対象にセルフマネジメント支援を行う個別対応可能な双方向性 アプリケーションソフトウェアの開発

Main Researches / Examples of Past Thesis Themes

Nursing Education

In the field of nursing education, we focus on training educators and researchers in primary nursing education as well as those obtaining a higher nursing education. We consider a wide range of issues such as nurturing the students' ability to practice nursing, the educational method to foster their learning skills, lesson design to utilize the PDCA cycle, doing clinical practice into teaching materials, effective educational evaluation, career development of nursing careers including nursing teachers. In doing so, we will consider a wide range of areas from the perspective of related studies such as education, psychology, sociology, educational technology, and ergonomics. In this field, we aim to foster personnel who can contribute to nursing education by working on scholarly and ingenious research projects that can be useful to educational practices.

[Research Supervisors]

Professor NOZAKI Manami M D

ISHIZUKA Junko M * Mishima Campus NAGANO Mitsuko M

Senior Associate Professor

Nursing Administration

The role of nursing administration is to organize a system to provide quality nursing practice by allocating limited human and material resources to useful nursing work to maintain and improve people's health and quality of life. With social security resources becoming scarce in our country, the importance of developing a system where nurses can provide their nursing abilities is increasing. Therefore, in nursing administration studies, it is necessary to address various perspectives such as quality of nursing, the process of nursing care, development of human resource, business management, economics and policies. In this area, we will work on research subjects such as the evaluation of the economic effect that improving the quality of nursing will have, the development of a fall prevention system using AI, the climate and action of medical organizations as well as the effect the nursing delivery system has on the quality of nursing. Moreover, we conduct researches with researchers in medical economics, public health studies, and artificial system science as well as interdisciplinary and international collaborative research with researchers in the United States and the UK.

[Research Supervisors]

Professor IIJIMA Sachiko M CNA D

Associate professor ONISHI Mami M CNA

Clinical Pathophysiology (Urayasu)

The Clinical Pathophysiology (Urayasu) consists of four research fields. In the fields of respiratory and rehabilitation, with the aim of improving access to self-management education and rehabilitation, we are creating innovative mHealth and Al tools that can educate patients interactively and developing tele-rehabilitation and tele-biological analysis system. We are also involved in editing and planning the Japanese white papers on home respiratory care, the clinical guide for self-management support, and the statement on pulmonary rehabilitation as activities of academic respiratory societies. In the field of dermatology and allergology, we conduct experimental researches on elucidating physiological skin functions and on the pathogenesis of chronic skin diseases such as atopic dermatitis. We aim to generate evidences that will contribute to improve the quality of patient care. In the field of human pathology , we are studying about Helicobacter pylori-related diseases, and also working on the relationship between the constipation and aging. The Clinical Pathophysiology aims to create evidences that leads to health promotion through these researches.

[Research Supervisors]

HIRAI Syu M D

Professor UEKI Jun M D Associate professor SANO Yuko

KAMO Atsuko M

[Main Researches]

Research on educational methods to foster the students' ability to learn by themselves \angle Research on the development of teaching materials to cultivate practical skills / Research on career development in nursing / Research on support for novice faculty members and recent graduate nurses / Research on educational and learning needs of nurses / Research on instruction of nursing practicum/Research on staff

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral]Development of an educational support program based on the growth process to mid-career home-visit nurses / [doctoral] A study on the competency of the head nurses in realization of work-life balance among nurses / Fact-finding survey on portfolios of nursing faculty members at nursing universities nationwide / Fact-finding survey of clinical judgment ability recognized by novice nurses-Based on the self-evaluation of nurses 3 months and 1 year after employment-

[Main Researches]

Building and developing a health technology assessment in nursing / Developing a standard plan for a fall prevention system coordinated with a fall risk assessment tool using IT and analyzing the cost-effectiveness of clinical application / Quality evaluation of nursing, safety management, research on clinical pathology \slash Research on human resource management such as team building and in-hospital education.

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral]Development of Standard Procedure to Optimize Appropriate Physical Restraint Practice in Intensive Care Unit / [Professor]The Impact of the Working Time of Female Nurses and their Spouses who are Raising Children on Work-family Conflict and Productivity / Relationship between implementation status of medical support for general outpatient nurses and outpatient nursing management system / Evaluation of the quality of nursing care in Japanese hospitals as seen from foreigners staying in Japan

[Main Researches]

Development of application softwares to help patients manage their diseases (COPD, asthma, chronic respiratory, heart failure, surgical site infection) / International collaborative researches / Telerebabilitation / Japanese white paper on home respiratory care / Researches on skin barrier control mechanisms / Control mechanisms of Somatosensation / Pathological clarification and therapeutic effects of intractable skin

[Examples of Past Thesis Themes]

Development of a new-generation interactive application software of iPad which conducts self-management education on COPD patients receiving HOT / Development of an interactive application software for smartphone to help patients manage their asthma on an individual basis

専攻分野

Fields for Majors



主な研究/過去の論文テーマ例

臨床病態学分野(三島)

臨床病態学(三島)は3研究分野より構成されます。血液系分野では、多発性骨髄腫 の臨床症状やFrality評価方法の開発とそれに基づいたQOLの維持についての研究 を行っています。腎臓系分野では、慢性腎不全の病態に関する研究、透析患者の新し いセルフマネジメント支援方法の開発や遠隔医療の導入などの研究を行っています。 神経系分野では、パーキンソン病の臨床症状やQOLの評価法の検討、パーキンソン 病関連疾患の転倒予防に関する研究を行っています。臨床病態学は、これらの研究を 通して健康増進につながるエビデンスの創出を目指しています。

[研究指導教員]

小池 道明 修士 博士 教授

大熊 泰之 修士

濱田 千江子 修士 博士

「主な研究]

多発性骨髄腫のFrality評価の開発/パーキンソン病の病態 解明・治療/パーキンソン病関連疾患の歩行障害/慢性腎不 全の病態解析に関する研究/腹膜透析患者の遠隔医療によ るセルフマネジメント支援の研究

慢性看護学分野

慢性病に罹患すると、患者は診断直後から療養生活に必要なセルフケア能力を身に付け、高めてい く必要性に迫られます。予防的視点を含め患者・家族のQOLを維持できるように支援することは看 護の重要な役割です。当分野では、慢性病をもつ人々および家族の病いの体験、エンパワーメント、 症状マネジメント、セルフケア行動、行動変容、QOLなど、患者および家族の特性に関する研究、 アセスメントツールの開発、アセスメントツールを活用した看護介入および評価研究など看護実践の 有効性の検証を行っています。また、慢性病をもつ人々への看護実践能力を養うカリキュラム構築、 教授方略、教育評価に関する教育研究も行っています。 慢性疾患 CNS として活躍することを希望 する院生には、患者が抱える複雑な課題に取り組み、さまざまな場において実践モデルとなるよう、 支援しています。研究成果として開発された理論や概念および看護方法を臨床の場で活用し、その 有効性を確認・検証するトランスレーショナルリサーチをめざした研究会も開催しています。

[研究指導教員]

近藤 ふさえ 修士 *三島キャンパス

先任准教授 髙谷 真由美 修士 CNS 博士 長瀬 雅子 修士 CNS 博士

[主な研究]

修士 CNS 博士

慢性病患者および家族の特性に関する研究/慢性病および 家族のアセスメントツールと支援システムの開発に関する研 究/慢性病患者および家族への看護介入とその効果に関す る研究/慢性病患者および家族の教育方法に関する研究

「過去の論文テーマ例]

[博士後期] 壮年期にある軽症脳卒中患者のセルフマネジメント自己評価 尺度の開発と活用可能性の検討/概念分析を基にした関節リウマチ患者 のセルフマネジメント尺度の開発とその活用可能性の検討「博士前期」 成人期筋強直性ジストロフィー患者の非侵襲的陽圧換気療法という体験 (課題研究)/病状の悪化による入院を経験したネフローゼ症候群患者 の不確かさの様相(課題研究)/急性期病床に勤務する看護師の糖尿病 患者に対する看護実践能力と関連要因の検討(特別研究)

小児看護学分野

准教授 栗原 明美 修士 *三島キャンパス

小児看護学分野では、子どもの成長発達、子どもと家族の関係構築、子どもを取り巻く環 境に関する理論や知見について学際的に探求しています。保健医療・福祉・教育における 小児看護学の役割と機能を理解し、全ての健康レベルに応じた子どものソーシャルサポー ト・システムの動向、また看護専門職者として、専門的かつ高度な看護実践方法を展開す るための関係職種者との連携、ケアマネージメントにおける看護専門職者の役割と社会 資源について探求します。小児看護 CNSコースでは、高度医療と地域医療において、複 雑な問題を抱える子どもと家族に対する看護実践を通して高度な看護実践能力を修得し ます。博士前期・後期課程において、国内外の文献を基に自己の研究課題に即して量的 および帰納的質的な研究方法を駆使して論文を作成しています。

「研究指導教員]

伊藤 龍子 修士 CNS 博士

西田 みゆき 修士 CNS 博士 *三島キャンパス

准教授 倉田 慶子 修士 CNS

修士 CNS 博士

[主な研究]

子どもと家族の急性期看護および療養支援看護における看護実践 プログラム開発/子どもと家族の在宅医療協働モデル構築に関す る研究/子どもと家族の地域基盤型ヘルスケアシステム整備/子 どもと家族のための高度看護実践に関する研究/発達障害児とそ の家族、社会的養護を要する子どもの経験の意味に関する研究

「過去の論文テーマ例]

[博士]幼児後期および学童期の子どもの強みを引き出す看護実践プロ グラムの開発/幼児期のきょうだいをもつ気管切開児の母親が捉える安 全な在宅療養生活への配慮/広汎性発達障害児の母親が自己肯定感を 抱く経験とそのプロセス/アドレナリン自己注射薬を管理する保育所お よび幼稚園の食物アレルギーに対する管理体制-米国疾病管理予防セ ンターのガイドラインを用いた提言-

Certified Nurse Administrator Qualifications

Main Researches / Examples of Past Thesis Themes

Clinical Pathophysiology (Mishima)

The Clinical Pathophysiology (Mishima) consists of three research fields. In the field of hematology, we research about maintenance of QOL (quality of life) based on newly frailty evaluation in patients with multiple myeloma. In the field of neurology field, we work in developing assessment tools of symptoms and the quality of life of Parkinson 's disease, and do research to prevent Parkinson' s disease patients from falling. In the field of nephrology, we research on chronic renal failure especially in patients who are conducting peritoneal dialysis. We also do research in the field of self-management support by developing novel application software and creating new telehealth systems. The Clinical Pathophysiology aims to create evidences that leads to health promotion through these researches.

[Research Supervisors]

KOIKE Michiaki Professor

M D OKUMA Yasuyuki M

HAMADA Chieko M D

[Main Researches]

Studies on developing a novel tool of self-management support for patients conducting peritoneal dialysis / Parkinson's disease elucidation and treatments / The pathology and treatment of Parkinson's disease / Walking impairment to Parkinson's diseaserelated disorders / Newlyfrailty evaluation in multiple myeloma

Chronic Illness and Conditions Nursing

In Chronic Illness and Conditions Nursing, we conduct research and educational activities focusing on nursing care of patients with chronic illness and their families living everywhere. In research activities, we conduct research such as on the characteristics of people with chronically diseases and their families, the development of assessment tools, nursing interventions and evaluation, and the validation of nursing practice. We also do researches on the development of curriculums, instruction strategies, and educational evaluation to cultivate practical nursing skills. For graduate students who wish to become clinical nurse specialists of chronic illness and conditions, we offer education for an advanced practice, consultation, coordination, ethical adjustments, and educational activities, as well as assistance in achieving the ability to conduct researches for improving the quality of support to chronically ill patients and their families.

[Research Supervisors]

Professor KONDO Fusae

Senior Associate Professor TAKAYA Mayumi M

NAGASE Masako M CNS

*Mishima Campus М

CNS D

Associate Professor KURIHARA Akemi *Mishima Campus

[Main Researches]

Studies on the characteristics of chronically ill patients and their families / Studies on the development of assessment tools and support systems for chronically ill patients and their families / Studies on nursing interventions and their effects on chronically ill patients and their families / Studies on educational methods for chronically ill patients and their families

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral] Development and Verification of a Self-management Scale in middle-aged mild stroke survivors / Development of a Self-management Scale for Patients with Rheumatoid Arthritis Based on Concept Analysis and Verification of Its Usability [master] Experiences of adult patients with myotonic dystrophy in noninvasive positive pressure ventilation / Aspect of uncertainty of patients with nephrotic syndrome who experienced hospitalization due to deterioration of medical condition

Child Health Nursing

In the field of child health nursing, we do interdisciplinary studies on the growth and development of children, the relationship between children and their families and the theories and knowledge regarding the environment surrounding children. By understanding the roles and functions of child health nursing in healthcare, welfare, and education, we create a social support system trend for children of all health levels. Moreover, as nursing professionals, we cooperate with every professional in this field to develop a specialized, advanced practice and explore the roles of nursing professionals and social resources in healthcare management. The Child Health Nursing CNS Course offers advanced nursing skill study through nursing practice for children and their families with complicated problems in advanced medical care and community medical care. In the Master's Program and Doctoral Program, a thesis under each respective research subject will be written using quantitative and inductive qualitative research methods based on Japanese and foreign literatures.

[Research Supervisors]

Professor ITO Rvuko

Associate Professor KURATA Keiko M CNS

NISHIDA Miyuki M CNS D *Mishima Campus

[Main Researches]

Develop a nursing practice program for acute nursing as well as support care for children and their families / Studies on building collaborative models of home and medical care for children and their families / Improvement of a community-based healthcare system for children and their families / Studies on advanced nursing for children

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral]Development of nursing practice program that bring out the strengths of preschool and school-age children \diagup The assistance to safe home care provided by mothers of children undergoing tracheotomies with their infant siblings / Experience and the process of mothers' acquiring self-esteem in nurturing their pervasive developmental disorder children / Food Alleray Management System in Nurseries and Kindergartens Control Adrenalin Auto Injectors - Proposition Based on Guidelines by the US Centers for Disease Control and Prevention-

専攻分野

Fields for Majors



主な研究/過去の論文テーマ例

高齢者看護学分野

博士前期課程の老年看護CNSコースの特徴は、急性期治療を行う場での高齢者看護 と、認知症看護をサブスペシャリティとする点にあります。演習や実習は、順天堂東京 江東高齢者医療センターで行う内容を含み、老人看護専門看護師のほか、様々な分野 の認定看護師および臨床医から協力を得ます。特別研究コースでは、基盤となる高齢 者看護学を学んだ後、研究に向けた内容を深めていきます。博士後期課程では、学生 の経験や問題意識を踏まえ、文献レビューやヒヤリング、小規模調査などを通して現状 を把握した後、研究計画に進みます。高齢者看護はこれからますます必要とされる分 野であり、研究の蓄積が求められています。実践に活用できる知見を論文としてまとめ ていけるよう3人の教員が支援します。

[研究指導教員]

湯浅 美千代 修士 CNS 博士 先任准教授 島田 広美 修士 CNS 博士

横山 悦子 🏂 *三島キャンパス 准教授 杉山 智子 🏂 CNS 博士

[主な研究]

修士 CNS 博士

施設や病院における高齢者への支援方法・ケアシステム構築 に関する研究/認知症を有する高齢者とその家族に対する 看護に関する研究/高齢者看護の教育・研究の方法論に関 する探究

「過去の論文テーマ例]

[博士]急性期病床から医療療養病床に移行した高齢患者への転入 時ケア実践モデルの開発/[修士]認知症外来を受診する高齢者の 家族が持つ病気に対する認識と支援ニーズ/急性増悪により入院し た高齢慢性心不全患者に対する効果的な自己管理に向けた支援と その推進方法

地域看護学分野

地域看護はあらゆる健康レベルの個人、家族、集団における顕在的かつ潜在的な健康課 題や健康ニーズに対して行う高度で専門的な看護支援の開発とQOLの向上を目指す実践 科学です。特に大学院ではヘルスプロモーションの視点を持ち、健康における心理社会的 要因を分析し政策や社会的環境を加味した新たな保健サービスやヘルスシステムを創造す ることを目指しています。当講座では、地域における生活習慣に起因する疾病の予防や母 子から高齢者まですべての年代の対象者に対して健康の維持増進に関して様々な自治体・ 企業・病院をフィールドにして、他分野他領域の専門家と共に研究を行っています。また、 保健師教育や人材育成の研究にも力を入れています。海外の研究者との交流もありますの で、グローバルな研究を目指す方も歓迎します。

[研究指導教員]

櫻井 しのぶ 修士 博士

岩清水 伴美 修士 *三島キャンパス

准教授 原田 静香

修士 博士 [主な研究]

地域における様々な健康レベルと全ての世代における健康課 題や問題(在宅療養&高齢者&母子&成人等)の解決を目指 した看護支援やヘルスサービスについて/産業保健及び産 業看護等に関して/学校保健や児童生徒学生等の健康管理 や健康問題に関して(小児保健や思春期·AYA世代も含む) /公衆衛生看護分野における基礎教育の有り方

[過去の論文テーマ例]

[博士]公衆衛生看護学における主体的な学びを重視した健康教育実習 プログラムの開発/在宅で重症心身障碍者と共に生きる母親のアドバン ス・ライフ・プランニングの概念モデル/発達障害を抱える労働者支援モ デル/出産包括ケアシステム構築に向けた産後ケア事業/前立腺がん 手術後の尿失禁をもつ就労患者/産業看護のメンタルヘルス対策など

精神看護学分野

博士前期課程では、人々のメンタルヘルスの改善や向上を目的として学際的な理論と高度 な援助支援技法の習得を目指します。精神看護専門看護師コースでは、サブスペシャリティ としてリエゾン精神看護を中心としたカリキュラムになっています。研究は、科学的、論理 的思考の向上を重視し、基礎的な研究能力の獲得を目指しています。博士後期課程では、 現状にあるメンタルヘルスに関する種々の問題からテーマを絞り、綿密な計画を基に研究 を積み重ね、新たな知識の創出や看護支援方法、モデルの開発などを探求しています。そ して学生が自己管理下で研究を進め、研究者としての能力を伸ばしていけるよう支援して います。

[研究指導教員]

水野 恵理子 修士 CNS 博士

准教授 岡本 隆寛 修士 CNS

立石 彩美 修士 CNS

修士 CNS 博士

「主な研究]

一般病院の看護師を対象に精神看護能力を高めるための教育 プログラム開発/クリティカル領域における精神看護方法の 開発/精神障害者の地域生活を支援するための教育プログラ ム開発

[過去の論文テーマ例]

[博士]精神科看護師の批判的思考態度を促進するためのリフレクショ ンを用いた教育プログラムの開発 [修士] 女性看護師の首尾一貫感覚 (SOC) とソーシャル・サポートが孤独感に及ぼす影響-世代別の検討 /精神科看護師が意思疎通の困難な重症うつ病患者と関係を構築する プロセスの研究/スピリチュアルケア実践時の患者-看護師関係におけ る看護師の傷つき体験と自己の再構築プロセス

Main Researches / Examples of Past Thesis Themes

Gerontological Nursing

The Master's Program in the Gerontological Nursing CNS course will feature gerontological nursing requiring acute treatment and a subspecialty of dementia patient nursing. Exercises and practical training will be at carried out at the Juntendo Tokyo Koto Geriatric Medical Center with the cooperation from geriatric nursing professionals as well as certified nurses and clinicians in various fields. In the Nursing Special Research Course, studies for research will become augmented after learning basic gerontological nursing as the foundation. In the Doctoral Program, students will obtain an understanding of actual situations based on experience and problem awareness, through literature reviews, hearings, small scale surveys, then proceed with their research plans. The demand for gerontological nursing is increasing, and cumulative research is required. Three teachers will support each student to integrate their knowledge obtained through practice to write a thesis.

[Research Supervisors]

Professor

YUASA Michiyo

M CNS D YOKOYAMA Etsuko M *Mishima Campus

[Main Researches]

Studies on how to support elderly patients in facilities and hospitals as well as building a care system / Studies on nursing elderly patients with dementia and their families / Exploring educational methods and research on gerontological nursing

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral] Development of a care practice model for post-acute elderly patients transferred to long-term care wards / [master] Family Member's Awareness for Illness and Support Needs of Elderly Person Requiring Outpatient Care for Dementia / Support and Encouragement of Effective Self-management for Elderly Patients Hospitalized due to Acute Exacerbation of Chronic Heart Failure

Senior Associate Professor SHIMADA Hiromi Associate Professor SUGIYAMA Tomoko



Community Nursing

Community nursing is a practical science striving to help develop advanced-level specialist nursing support and deliver QOL improvements in relation to both explicit and implicit health issues and needs facing individuals, families and groups at all levels of health. At the Graduate School in particular, this field focuses on health promotion in analyzing the psychosocial factors to health, with a view to developing new health services and systems that weigh public policies and social environment factors. This course involves joint research with experts from other fields and disciplines, looking at health promotion and the prevention of lifestyle-related diseases in the community across a broad range of fields, encompassing municipalities, private enterprises and hospitals. We are also increasingly focused on the development of active deep learning concerning the training of public health nurses and human resources development. This course also offers opportunities for exchanges with overseas researchers, perfect for students interested in pursuing research on a global level.

[Research Supervisors]

Professor SAKURAI Shinobu

M D IWASHIMIZU Tomomi M *Mishima Campus

Associate Professor HARADA Shizuka

[Main Researches]

Studies on the development of support systems/health care \diagup Studies on instilling a health-oriented outlook among children and students in school health settings / Studies into maintaining and promoting the physical and mental wellbeing of workers and preventing lifestylerelated diseases in industrial health settings / Studies into behavioral changes concerning lifestyle-related diseases, in order to help resolve health-related issues in community settings

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral]Development Health Education Practice Program focus on Student Active Learning in Public Health Nursing / Basic research on the components of the postnatal care businesses for the pregnancy childbirth comprehensive care system construction \diagup Relation among secular change, lifestyle, and metabolic syndrome of hyper-LDLcholesterolemia in fifties from one's thirties

Mental Health Nursing

In the Master's program, we will look at interdisciplinary theories, and learn advanced assistance techniques with a view to improving people's mental health. Curriculum for the Certified Nurse Specialist Training Course focuses on liaison psychiatric mental health nursing as a subspecialty. Studies focus on improving students' scientific and logical thinking in an aim to establish the fundamental research capabilities required for further study. In the Doctoral program, we narrow down topics for study from a broad range of current mental health issues, compiling meticulously planned research in the pursuit of new knowledge, and developing new nursing support techniques and models. Students manage their own research activities, with the Graduate School providing the support needed to grow their abilities as researchers.

[Research Supervisors]

MIZUNO Eriko Associate professor OKAMOTO Takahiro M CNS

TATEISHI Ayami

M CNS D

[Main Researches]

Develop educational programs for nurses at general hospitals to improve the level of psychiatric mental health nursing \diagup Develop psychiatric mental health nursing techniques in critical fields / Develop educational programs to assist the integration of mentally handicapped persons in the local community

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral] Development of an education program based on reflection aimed at promoting psychiatric nurses' attitude toward critical thinking [master] The relationship between loneliness and sense of coherence and social support among female nurses, Examination by multigeneration \diagup Study on the process of psychiatry nurse making relations with depression patients who have difficulty communicating / Nurses' self-reconstruction and psychological trauma of patientnurse relationships during spiritual care

専攻分野

Fields for Majors



主な研究/過去の論文テーマ例

感染制御看護学分野

COVID-19や結核などの新興·再興感染症の発生や拡大による脅威の中、医療施設、福祉 施設、地域などのあらゆる場において、感染制御の専門家が必要とされています。感染制 御看護学は、微生物学・免疫学・感染症学から感染症診療、公衆衛生・疫学までの幅広い 学問を基盤とし、集団における感染制御、感染症に関する課題がある患者や家族を対象と した看護について多面的・総合的に学修します。また、感染制御のエビデンスを吟味し、実 践に取り入れるための能力向上を目指します。博士前期課程では、特別研究と専門看護師 (CNS)のコースを開講しています。CNSコースでは、医療施設、福祉施設の感染制御活 動と、感染症患者や免疫不全状態にある患者への看護実践能力を修得し、患者・家族・ケ アスタッフ等の擁護と、チーム医療、地域連携でリーダーシップを発揮する能力を高めます。 博士後期課程では、感染制御看護学分野の発展に貢献できる研究者の育成を目指します。

[研究指導教員]

岩渕 和久 修士 博士

准教授 川上 和美 修士 CNS

中山 仁志 修士

「主な研究]

修士 CNS 博士

医療施設・高齢者施設・地域における感染制御・防御機構に関する 研究/感染性医療廃棄物の適正処理に関する研究/感染制御を 目指した感染免疫・宿主応答の分子機構の解明/糖脂質・スフィ ンゴ脂質関連分子を介した分化·免疫応答機構の解明/U=U: Undetectable=Untransmittableに関する研究/性感染症の予 防に関する研究/抗ウイルス薬の服薬アドヒアランスに関する研究

「過去の論文テーマ例]

災害経験のない人々の日常生活における災害時の感染対策準備状況 (課題研究)/高齢者介護施設におけるノロウィルス胃腸炎に対する全 職員が実施可能かつ有効な感染制御法の検討/精神科病棟における感 染性胃腸炎に対する感染制御の実態調査/感染管理認定看護師が所属 する施設のリハビリテーション室における理学療法士の感染予防意識と 行動 (課題研究) HIV 陽性男性における Safer Sex Fatigue の広がり と性行動、性に関する相談状況との関連性の検討

在宅看護学分野

在宅看護学分野は数年前に公衆衛生看護から独立した新しい研究教育分野です。在 宅看護の歴史をひもとくと、その源流は公衆衛生の発展と共にあったわけですが、独 立した研究室で在宅看護を学べることが当分野の最大の利点です。在宅看護は、在宅 という場で病や障害がある人々に看護を提供するだけでなく、日本の高齢社会を支え る要であるだけではなく、人はなぜ家に帰ると安心するのか、なぜ家で死にたいと願う のかなどの問いに答える文化や思想をも包含するものです。平成29年度には在宅看 護専門看護師養成がスタートし、在宅療養移行支援や在宅ケアマネジメントにおいて 高度な看護実践能力を身に付けるべく学生と教員とが共に奮闘しています。ぜひご一 緒に在宅看護学を探求してみませんか。

[研究指導教員]

種市 ひろみ 修士 教授

小川 典子 修士 *三島キャンパス

藤尾 祐子 修士 *三島キャンパス

[主な研究]

修士 CNS 博士

訪問看護師の経験するモラルディストレス、ビリーフに関する 研究/地域包括的視点に基づく看護管理方法論に関する研究 /在宅療養移行支援、外来における在宅療養支援に関する研 究/医療・介護職者の終末期ケアの実態と連携に関する研究

[過去の論文テーマ例]

入院前から退院後の生活を見据えた在宅療養支援を担う看護師の実 践/静岡県東部地域において外来通院する高齢者のセルフケア能 力の現状と課題-独居高齢者と非独居高齢者の比較から/筋委縮性 側索硬化症 (ALS) 患者の人工呼吸器装着を代理判断した家族の体 験/新仟の退院支援看護師の経験する実践上の困難と対処

ウィメンズヘルス看護学分野

女性は男性と違ったかたちで人生を経験しますが、従来健康に関するリサーチやヘルスケアの多く は、女性と男性とが全く同じであるかのようにアプローチしてきました。ウィメンズヘルスとは、女性を 対象とした健康問題・健康課題を生物学的・心理社会的・政策的・経済的側面から包括的にみる概 念であり、ジェンダーの視点が大変重要です。ウィメンズヘルス看護学では、性と生殖の健康はもと より、病気の治療や予防にとどまらず、女性が健康において最良なウエルネスのレベルに達する可 能性を高めることを目指します。博士前期課程では特別研究コースと母性看護 CNSコース(サブス ペシャルティは女性の生涯の健康)があります。特別研究コースではウィメンズヘルス看護領域にお ける基礎的な研究能力の獲得をめざし、母性看護CNSコースでは、女性の生涯の健康における 高度な看護実践能力を獲得できるよう支援します。博士後期課程では、ウィメンズヘルス看護学の 発展に貢献するエビデンスの創出をめざして支援します。

「研究指導教員]

教授 大月 恵理子 修士 CNS 博士

准教授 増田 美恵子 CNS

青柳 優子 修士 CNS

修士 CNS 博士

[主な研究]

周産期のメンタルヘルスに関する研究/妊娠・出産・育児期の 母子・家族関係に関する研究/女性の生涯の健康問題と看護 介入 (Women's Health Nursing) に関する研究

[過去の論文テーマ例]

[博士]産後の不安尺度の開発と関連要因の検討/[博士]児へのボン ディングを高めるための動画による介入効果の検証/[修士]無痛分娩 を選択した女性の妊娠期から分娩期に至る体験と分娩満足度

鈴木 紀子 修士 CNS 森田 亜希子 修士 CNS

Main Researches / Examples of Past Thesis Themes

Infection Control Nursing

This field investigates nursing practices that have a scientific basis for the prevention and control of infectious diseases in a multi-faceted and comprehensive manner that straddles academic disciplines. To achieve this, students engage in lectures and practical experiments to learn about the characteristics of pathogenic microbes and how infection immunity works. The CNS course strives to foster nurses specializing in infectious diseases, providing practical nursing experience tackling complex issues that are difficult to resolve facing immunocompromised persons and persons dealing with infectious diseases, developing in students an understanding for the series of processes involved in diagnosing and treating infectious diseases, while also implementing collaborative, coordinated, practical educational activities with related fields looking at the early detection and treatment of infectious diseases. Further, we will pursue further research from a place of clinical practice looking into the means of resolving a broad range of physical, mental, familial and social issues, and issues with quarantined treatment environments, from the perspective of preventing the occurrence and spread of infectious diseases. This course aims to develop in students the research capabilities to formulate clear strategies, and provide practical guidance, for the prevention and control, etc. of infectious diseases considering a broad range of hospital/facility and community settings, etc.

[Research Supervisors]

Associate professor

KAWAKAMI Kazumi M CNS

NAKAYAMA Hitoshi M

Professor

IWABUCHI Kazuhisa M D

Home Nursing

The field of home nursing is a new educational research field which branched off from public health nursing several years ago. While unraveling the history of home care nursing reveals its common origins with public health, the ability to learn home care nursing in an independent setting is this field's greatest benefit. Home care nursing not only provides nursing to people with diseases and disabilities in a home setting, it also looks at the need for assistance in Japan's aging society, and also encompasses the cultural factors and thinking answering the reasons why people feel comfort when returning home, and why there is a general desire for people to pass away at home. Since the introduction of specialist training for home care nurses in 2017, students and instructors have exerted themselves to cultivate the advanced practical nursing skills required to aid transitions to home care nursing and to perform home care management. Why not pursue a career in home nursing with us?

[Research Supervisors]

Professor

TANEICHI Hiromi OGAWA Noriko

FUJIO Yuko

*Mishima Campus *Mishima Campus

Associate Professor

Women's Health Nursing

While women face a range of different life experiences compared to that of men, a vast amount of research and health care concerning conventional health issues has been approached as though the experiences facing women are no different from that of men. Women's health is a concept that takes a comprehensive look at women's health issues from a biological, psychosocial, political and economic perspective, and this perspective on gender is developed as a matter of extreme importance. Women's health nursing strives to maximize the potential for meeting the ideal level of wellness in women's health, not only in terms of sexual and reproductive health, but in terms of the treatment and prevention of diseases, as well as a wide range of other health related issues. In the master's program, Nursing Special Research Course focuses on acquiring basic research ability to carry out in the field of women's health nursing. In the Maternity Nursing CNS (sub-specialty is the lifelong health of women) course, we are supporting the acquisition of advanced nursing practice abilities in the lifelong health of women. In the Doctoral program, we support the creation of evidence that contributes to the development of women's health nursing.

[Research Supervisors]

Professor

OTSUKI Eliko M CNS D Associate professor

MASUDA Mieko CNS

SUZUKI Noriko M AOYAGI Yuko M CNS MORITA Akiko

[Main Researches]

Studies into infection control/protection mechanisms in health care facilities / Studies into the proper disposal of infectious medical waste / Elucidation of differentiation / Immune response mechanisms / through glycolipid molecules \diagup Studies into the function of sphingolipids in infection immunity / U=U: Undetectable=Untransmittable / Participatory study / latrogenic HIV infection / Prevention of STI / Adherence of antiviral drug

[Examples of Past Thesis Themes]

Infection control preparedness for natural disasters among local residents / Study of feasible and effective infection control methods against norovirus gastroenteritis by personnel in elderly care facilities \diagup factfinding on infection control for gastroenteritis infection in psychiatric ward / Awareness of and behavior towards infection prevention among physiotherapists in a rehabilitation room of facilities to which certified nurse in infection control belongs / Relationship between the spread of safer sex fatigue in HIV-positive men and sexual behavior and sexual consultation

[Main Researches]

Studies into moral distress and beliefs experienced by visiting nurses / Studies into nursing administration methodologies / Studies into home care transition support, home care support for outpatients / Studies into the state, and coordination, of terminal care provided by health care or nursing care professionals

[Examples of Past Thesis Themes]

Practices of nurses responsible for home care support from pre hospitalization to anticipate of life after discharge / The current state and challenges of self-care agency of elderly out-patients in Eastern Shizuoka Area / Experiences of caregivers who made surrogate decision on ventilator use for patients with Amyotrophic Laternal Sclerosis(ALS) / Difficulties and copings experienced by new discharge support nurses

[Main Researches]

Studies into mental health in the perinatal period / Studies into mother-child and family relationships during pregnancy, childbirth, and childrearing / Studies into women's lifelong health issues and nursing intervention (women's health nursing)

[Examples of Past Thesis Themes]

[doctoral] Development of the postpartum anxiety scale and study on associated factors [doctoral] Verification of Intervention Effect of Video Intended to Enhance Mother-to-Infant Bonding [master] Woman's experiences and delivery satisfaction with epidural anesthesia

専攻分野

Fields for Majors



主な研究/過去の論文テーマ例

がん・クリティカルケア看護学分野

当分野は、従来の「がん看護学分野」を再編してできた新しい分野で、がん看護学とクリティ カルケア看護学に関する研究・教育活動を行っています。博士前期課程の専門看護師コース には、がん看護専門看護師コース (サブスペシャリティ:がん薬物療法看護・緩和ケア) と急性・ 重症患者看護専門看護師コースがあり、高度な看護実践能力を獲得できるよう支援していま す。特別研究コースでは、がん看護学領域あるいはクリティカルケア看護学領域において研 究を実施するための基礎的な研究能力の獲得をめざし、博士後期課程では、その研究能力 を発展させることにより、がん看護学・クリティカルケア看護学領域の実践・教育・研究の発 展に直接貢献しうる新たな知識の創出や革新的な看護援助方法の開発を目指します。

[研究指導教員]

佐藤 まゆみ 修士(CN) CNS(CN) 博士(ON·CN) 教授

先任准教授 池田 恵

修士(CN) CNS(CN)

高山 京子

修士(ON) CNS(ON)

*CN:クリティカルケア看護、ON:がん看護

「主な研究]

修士 CNS 博士

急性状況下にある患者と家族への支援方法及び支援シス テム構築に関する研究/がん患者と家族への支援方法及 び支援システム構築に関する研究/がん看護学分野・クリ ティカルケア看護学分野における教育に関する研究

[過去の論文テーマ例]

集中治療室入室患者の退院後の体験と対処行動/集中治療室の中堅 看護師のキャリア・プラトーの様相/外来看護師が骨転移患者への生 活支援を行う上での困難/初期治療を受ける若年性乳がん患者が罹 患に関する情報を子どもに伝える経験

シミュレーション看護学分野

シミュレーション看護学分野は2022年度より設置された新しい研究分野です。看護の ベストプラクティスをめざし、看護基礎教育・継続教育におけるシミュレーション教育なら びに関連する学習理論について学び、研究を深めます。教育研究に加え、患者ケアの改 善につながる次世代型の看護技術の創出、革新的な看護実践方法の開発について探究 します。当分野では、シミュレーション教育研究センターと連携して研究を支援し、研究 成果を国内外に発信します。次世代の看護について独創的な研究アイディアや挑戦的な 研究構想をもつ方を歓迎します。ぜひ一緒に探究してみませんか。

[研究指導教員]

教授 寺岡 三左子 修士 博士

修士 博士 「主な研究]

看護学教育におけるHigh Fidelity Simulationの効果、多職 種連携シミュレーションなどシミュレーション教育全般に関する 研究/デジタルツールを活用した教授方略・教材開発研究/次 世代型の看護技術・看護実践の創出に関する研究

[過去の論文テーマ例]

2023年度開設

グローバルナーシング分野

看護の対象は、すべての人であり、すべての人に健康を提供することが看護の目的です。 グローバルナーシング分野では、年齢、性別、国、宗教などに関わりなく、世界の人々と 協働で、世界における健康課題を解決するための看護実践できる能力を身に着けること を目標にしています。グローバル化の進む中、健康課題はその国の課題だけにとどまら ず、世界で協働して解決しなければならない課題も増えています。さらに、健康課題は、 単に病気や疾患による問題だけでなく、環境や気候、政治、経済など様々な要因に関連 して生じていることがあります。本コースでは、健康課題を包括的にとらえ、解決してい く方法を探索します。また、人々の多様性や尊厳と調和し、看護を提供できるため実践

研究は、国内外の研究者らと協働して進め、地域の健康課題からグローバルな健康課題 に取り組み、看護の質の向上を目指します。

[研究指導教員]

教授 若林 律子 修士 博士

修士 博士

[主な研究]

ヘルスケアや看護に関する国際比較/看護実践における文化 の影響/多様性と看護に関する研究/国際的なガイドライン の適用に関する研究/生活習慣病における行動変容やセルフ マネジメント

[過去の論文テーマ例]

2022年度開設

Main Researches / Examples of Past Thesis Themes

Oncology Nursing and Critical Care Nursing

This field is a new field created by reorganizing the previous "Oncology Nursing Field". We conduct research and provide education on Oncology Nursing and Critical Care Nursing. The Master's Program, The Certified Nurse Specialist Training Course includes "Cancer Nursing CNS course (subspecialty: nursing related to cancer chemotherapy, palliative care)" and "Critical Care Nursing CNS course". We support the acquisition of advanced practical nursing abilities. Nursing Special Research Course focuses on acquiring basic research abilities to carry out research in the fields of cancer nursing or critical care nursing. In the Doctoral program, we aim to create new knowledge and innovative nursing care methods that can directly contribute to the development of practice, education and research in the field of cancer nursing or critical care nursing by developing the research abilities cultivated in the master's program.

[Research Supervisors]

Professor SATO Mayumi M (CN) CNS (CN) D (ON-CN)
Senior Associate Professor IKEDA Megumi M (CN) CNS (CN)
Associate professor TAKAYAMA Kyoko M (ON) CNS (ON)

*CN: Critical Care Nursing, ON: Oncology Nursing

[Main Researches]

Studies on the development of support methods and support systems for patients with acute conditions, and their families / Studies on the development of support methods and support systems for patients with cancer and their families / Studies on cancer nursing and critical care nursing education

[Examples of Past Thesis Themes]

Experience and coping behavior after discharge in patients admitted to intensive care unit / Aspects of career plateau of mid-career nurses in intensive care unit / Difficulties for outpatient nurses to provide life support to patients with bone metastases / Experience of telling their children about their illness in young breast cancer patients receiving initial treatment

Simulation Nursing

Simulation Nursing is a new research discipline established in 2022. To achieve best practices in nursing, researchers will explore and deepen simulation and related learning theories in basic and continuing nursing education. We will also explore the creation of next-generation nursing techniques that lead to improved patient care and the development of innovative nursing practice methods. We will support research in collaboration with the Juntendo Simulation Education Research Center, and disseminates research results domestically and internationally. We welcome those who have challenging research concepts related to next generation nursing.

[Research Supervisors]

Professor Misako TERAOKA M D

[Main Researches]

Effectiveness of High Fidelity Simulation in Nursing Education / Multi-professional Team Simulation Training / Research on simulation education in general / Development of teaching strategies and materials using digital tools / Research on the creation of next-generation nursing practice

[Examples of Past Thesis Themes]

Simulation Nursing will commence in 2023

Global Nursing

In the field of Global Nursing, the goal is to acquire the ability to collaborate with people from all around the world to assist in solving global health issues regardless of age, gender, culture, or religion. In the midst of globalization, health issues are no longer limited within the borders of a single country. On the contrary, with the number of global health challenges on the rise, there is a greater need to address these issues through global collaboration. Furthermore, as health issues are not just related to sickness and disease, there are also various factors that influence health-related policies such as the environment, climate, politics, and the economy.

These courses will take a comprehensive view of health issues and explore avenues to resolve them. Students will also examine practical methods to provide nursing that is in harmony with the diversity and dignity of people that we serve. Lectures and research will be conducted in collaboration with domestic and international researchers, with the aim of improving the quality of nursing from local communities to contributing to health-related issues globally.

[Research Supervisors]

Professor Ritsuko WAKABAYASHI M D

[Main Researches]

International nursing and health care comparisons / Cultural influences on nursing practice / Diversity and nursing practice / Adaption of clinical practice guidelines / Behavioral changes and self-management for lifestyle-related diseases

[Examples of Past Thesis Themes]

Global Nursing will commence in 2022

修了後の進路

Paths After Graduation

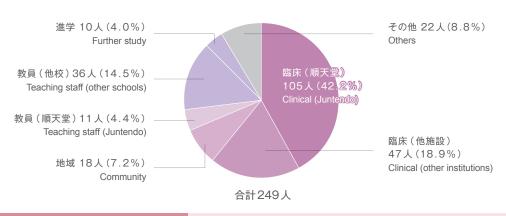
大学院医療看護学研究科 博士前期課程修了者の進路(過去5年間)

(単位:人)(Unit: No. of students)

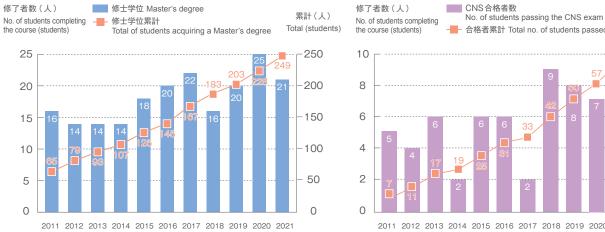
	修了者数 No. of	臨床 Clinical		地域	教 Teachi	.員 ng staff	進学	その他	専門看護師 認定試験合格者		
	students completing the course	completing	completing	順天堂 Juntendo	他施設 Other institutions	Community	順天堂 Juntendo	他大学 Other universities	Further study	Other	Students passing the Certified Nurse Specialist Exam
2017年度 2017 academic year	22	8 (4)	3 (1)	1	1	4	3	2(1)	2		
2018年度 2018 academic year	16	6(3)	4 (4)	1	1	3	0	1	9		
2019年度 2019 academic year	20	8 (4)	5 (4)	1	1	2	1	2	8		
2020年度 2020 academic year	25	7 (6)	6 (4)	3(1)	1	1	1	6	7		
2021年度 2021 academic year	21	14(6)	1	2	1	1	1	1	10		

カツコ内は、専門看護師課程修了者 Numbers in parentheses indicate the number of students completing the Certified Nurse Specialist Course

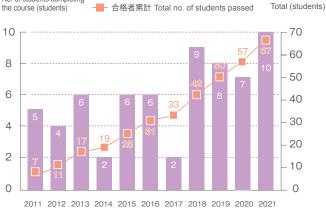
博士前期課程 修了後の進路割合(累計)



博士前期課程 学位取得者数/修了後CNS合格者数



学位取得者数 No. of students acquiring a degree



累計(人)

修了後CNS合格者数 No. of students passing the CNS exam after completion 医療看護学研究科では、研究分野ごとのキャリアパスに応じて、研究指導教員が進路選択指導を行っています。

順天堂の附属病院や他の施設の臨床現場はもちろんのこと、教員・研究者として活躍しています。

At the Graduate School of Health Care and Nursing, research supervisors give career path guidance for each field of research. Graduating students not only go on to work in clinical fields at the Juntendo University Hospital and other health care facilities, many students also go on to become teachers and researchers in their own right.

Career - Doctoral Course -

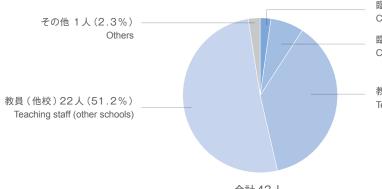
大学院医療看護学研究科 博士後期課程修了者の進路(過去5年間)

(単位:人)(Unit: No. of students)

	修了者数 No. of students	臨床 Clinical		地域	教 Teachi	その他	
	completing the course	順天堂 Juntendo	他施設 Other institutions	Community	順天堂 Juntendo	他大学 Other universities	Other
2017年度 2017 academic year	7	0	1	0	2	4	0
2018年度 2018 academic year	6	0	0	0	1	4	1
2019年度 2019 academic year	5	0	0	0	2	3	0
2020年度 2020 academic year	7	0	1	0	3	3	0
2021 年度 2021 academic year	11	0	1	0	6	4	0

Career – Doctoral Course – (Cumulative

博士後期課程 修了後の進路割合(累計)



臨床(順天堂)1人(2.3%) Clinical (Juntendo)

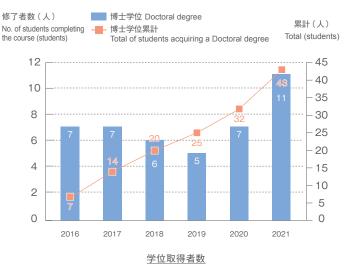
臨床 (他施設) 3人 (7.0%) Clinical (other institutions)

教員 (順天堂) 16人 (37.2%) Teaching staff (Juntendo)

合計43人

Doctoral Degree

博士後期課程 学位取得者数



<u>子世界特色数</u> No. of students acquiring a degree

募集情報

Information on Applications

博士前期課程

- 1) 学校教育法第83条に定める大学の看護学又は保健学を卒業した者(2023年3月卒業見込みを含む)
- 2) 学校教育法第104条第1項により学士(看護学又は保健学)の学位を授与された者
- 3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び2022年度修了見込みの者 (最終の課程は看護学又は保健学)
- 4) 文部科学大臣の指定した者(最終の課程は看護学又は保健学)
- 5) 本大学院が学校教育法第83条に定める大学の看護学又は保健学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 (上記(1)~(4)に該当しないが保健師・助産師・看護師免許の何れかを有し、出願時現在3年以上の職務経験を 経ている者[社会人選抜])

選抜方法

一般選拔

専門科目、英語、面接

社会人選抜

専門科目、小論文、面接

募集定員

29人

博士後期課程

出願資格

- 1)修士の学位を取得した者(2023年3月修了見込みを含む)
- 2) 外国において、修士に相当する課程を修了し修士に相当する学位を有する者、及び2022年度修了見込みの者
- 3) 文部科学大臣の指定した者
- 4) 本大学院が修士課程または博士前期課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者

選抜方法

外国語(英語)、口述試験

墓集定員

12人

[研究指導教員との事前面談]

本研究科では出願前に必ず研究指導教員と連絡を取り、研究 内容などを相談いただく必要があります。研究指導教員の連絡 先は下記URLをご参照ください。

[Preliminary interview with a research supervisor]

Before sending in your application document, please contact and consult with research supervisors in the field you want to study. The contact details for each research supervisor can be found at the following URL.

http://www.juntendo.ac.jp/graduate/nurs/research/



Master's Program

1) Persons who have graduated from nursing or health care at a university pursuant to Article 83 of the School Education Act, including persons expected to graduate in March 2023.

- 2) Persons who have obtained a degree in nursing or health care as per paragraph 1 of Article 104 of the School Education Act.
- 3) Persons who have completed 16 years of school education overseas or will have done so by the end of the 2022 academic year (last course to have been nursing or health care).
- 4) Persons designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (last course to have been nursing or health care).
- 5) Persons recognized by this graduate school as having the equivalent or higher academic ability as graduates in nursing or health care from a university as per Article 83 of the School Education Act. (Persons who have three or more years of work experience at the time of application and hold, for example, a license in nursing, midwifery or health care. [selection of workers])

Selection Process

General

Specialized subject, English, interview

Selection for

Specialized subject, short text, interview

No of openings

29

Doctoral Program

Fligibility

- 1) Persons who have obtained a Master 's degree (or are expected to do so by March 2023).
- 2) Persons who have completed overseas course equivalent to a Master's course and obtained an equivalent qualification, or will have done so by the end of the 2022 academic year.
- $\ensuremath{\mathfrak{I}}$) Persons designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- 4) Persons recognized by this Graduate School as having completed a Master 's program, or as having the equivalent or higher academic ability.

Selection Process

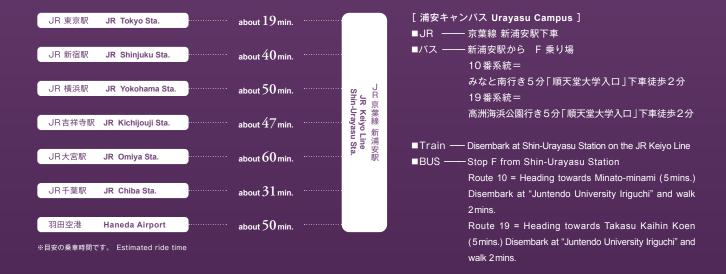
Foreign language (English), oral examination

No. of openings

12



ACCESS 南浦和 _{Minami-}Urawa 武蔵浦和 さくらキャンパス 赤羽 田端 Tabata 新松戸 Shin-Matsude 池袋 京成酒々井 日暮里 高田馬場 JR 武蔵野線 娜·お茶の水キャンパス 上野 (京葉線に直通乗り入れ) 秋葉原 中野 Nakano 飯田橋 新宿 御茶ブ水 東西線 JR 総武線 JR 中央線·総武線 東京 JR 山手線 舞浜 新浦安 蘇我 浦安キャンパス Urayasu Campus 品川 大学院医療看護学研究科 (医療看護学部) GRADUATE SCHOOL OF HEALTH CARE AND NURSING 川崎 横浜





順天堂大学大学院医療看護学研究科

JUNTENDO UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF HEALTH CARE AND NURSING

[浦安キャンパス事務室(大学院担当)]

〒279-0023 千葉県浦安市高洲 2-5-1 TEL: 047 - 355 - 3111 Mail:j-nurse@juntendo.ac.jp

http://www.juntendo.ac.jp/graduate/nurs/

[Urayasu Campus Office (Graduate School Representative)]

Takasu 2-5-1, Urayasu, Chiba 279-0023, Japan TEL: 81-47-355-3111 Mail:j-nurse@juntendo.ac.jp

